

令和6年度
朝霞‘‘未来・夢’’子ども議会
会 議 録

令和6年10月19日（土） 開会

令和6年10月19日（土） 閉会

朝 霞 市

朝霞市教育委員会

朝霞 ‘未来・夢’ 子ども議会





富岡勝則市長



岡崎和広市議会議長



二見隆久教育長



一般質問の様子①



一般質問の様子②



一般質問の様子③



一般質問の様子④



一般質問の様子⑤



一般質問の様子⑥



昼食時の様子



打ち合わせ（全員協議会室）



「子ども“未来・夢”宣言」



令和6年度「朝霞“未来・夢”子ども議会」会議録 目次

議事日程	1
出席議員	1
説明のため出席した人	2
朝霞市議会から出席した人	2
本会議等に参加した事務局職員	2
開会及び開議の宣告	3
会期の決定について	3
市長あいさつ	3
市議会議長あいさつ	4
一般質問	6
小学生の部 議事進行【中山太智議長 石川那由他副議長】	
新井紫衣里 議員	6
村上秋峨 議員	8
中溝光路 議員	9
小池凜々佳 議員	10
小松舞華 議員	11
須田櫨晴 議員	12
浅見結愛 議員	13
尾高一誠 議員	15
田代紘子 議員	16
日下部羽那 議員	17
杉原那緒也 議員	19
藤田花梨 議員	20
川口愛妃菜 議員	21
鈴木結人 議員	23
竹原和花 議員	24
二瓶瑞穂 議員	25

遠 山 絃 議員	2 6
青 木 乃々葉 議員	2 7
中学生の部 議事進行【 菅 谷 莉 央 議長 高 山 ひまり 副議長 】	
原 悠 人 議員	2 9
竹 花 亜希穂 議員	3 0
中 里 玲 美 議員	3 2
渥 美 璃 胡 議員	3 3
相 澤 優 羽 議員	3 5
郷 間 南 菜 議員	3 6
矢 部 桃 花 議員	3 7
竹 下 結 乃 議員	3 8
子ども“未来・夢”宣言	4 0
閉会の宣告	4 1

参考資料

子ども“未来・夢”宣言	4 4
質問通告事項一覧表	4 6

令和6年度「朝霞“未来・夢”子ども議会」

議事日程

令和6年10月19日（土曜日）午前10時開会

- 開会及び開議の宣告 子ども（小学生）議長
- 第1 会期の決定について
- 第2 市長あいさつ
市議会議長あいさつ
- 第3 執行部等の紹介 市長公室長
- 第4 一般質問 子ども議員
- 第5 子ども“未来・夢”宣言 子ども（小学生）正副議長
子ども（中学生）副議長
- 閉会の宣告 子ども（中学生）議長

* 議事進行 前半：小学生正副議長 後半：中学生正副議長

* 閉会后 記念撮影

出席議員（30名）

朝霞第一小学校	6年	新井	紫衣里	議員	6年	村上	秋峨	議員
朝霞第二小学校	6年	中溝	光路	議員	6年	小池	凜々佳	議員
朝霞第三小学校	6年	小松	舞華	議員	6年	須田	權晴	議員
朝霞第四小学校	6年	浅見	結愛	議員	6年	尾高	一誠	議員
朝霞第五小学校	6年	田代	紘子	議員	6年	日下部	羽那	議員
朝霞第六小学校	6年	杉原	那緒也	議員	6年	藤田	花梨	議員
朝霞第七小学校	6年	中山	太智	議員	6年	川口	愛妃菜	議員
朝霞第八小学校	6年	鈴木	結人	議員	6年	石川	那由他	議員
朝霞第九小学校	6年	竹原	和花	議員	6年	二瓶	瑞穂	議員
朝霞第十小学校	6年	遠山	紘	議員	6年	青木	乃々葉	議員
朝霞第一中学校	3年	原	悠人	議員	3年	竹花	亜希穂	議員
朝霞第二中学校	2年	菅谷	莉央	議員	2年	中里	玲美	議員
朝霞第三中学校	2年	高山	ひまり	議員	3年	渥美	璃胡	議員
朝霞第四中学校	3年	相澤	優羽	議員	3年	郷間	南菜	議員
朝霞第五中学校	3年	矢部	桃花	議員	2年	竹下	結乃	議員

説明のため出席した人

富岡勝則	市長	神田直人	副市長
二見隆久	教育長		
稲葉竜哉	市長公室長	千葉徹	危機管理監
須田祥子	総務部長	紺清公介	市民環境部長
佐藤元樹	福祉部長	堤田俊雄	こども・健康部長
松岡里奈	都市建設部長	村沢敏美	審議監
田中毅	会計管理者	益田智美	上下水道部長
小島孝之	学校教育部長	奥山雄三郎	生涯学習部長
神頭勇	選挙管理委員会事務局長・監査委員事務局長		

朝霞市議会から出席した人

岡崎和広	議長	福川鷹子	副議長
------	----	------	-----

本会議等に参加した事務局職員

・議会事務局

太田敦子	事務局長	菊島隆一	事務局次長兼議会総務課長
松原陽子	議会総務課課長補佐	柴沼勇太	議会総務課議事係長

・政策企画課

伊藤舞香 政策企画係主事

・シティ・プロモーション課

稲倉彰太 広報係主査

・市政情報課

鈴木恵一	課長	大井田和恵	課長補佐兼広聴統計係長
辻哲弥	市政情報係長	小曾根由香	市政情報係主任
佐藤あゆみ	広聴統計係主任	吉良裕一郎	広聴統計係主事
原田海都	広聴統計係主事		

・人権庶務課

石井正大 課長補佐兼男女平等推進係長

・こども未来課

永山百合子 こども未来係長

・教育指導課

横瀬修克	課長	遊馬嘉和	指導主事
------	----	------	------

◎開会及び開議の宣告

○**中山太智議長** 皆さん、おはようございます。

ただいまから、「朝霞“未来・夢”子ども議会」を開会し、直ちに本日の会議を開きます。
(午前10時)

○**中山太智議長** 本日の子ども議会、小学生の部の議長を務めさせていただきます、朝霞第七小学校6年の中山太智と、

○**石川那由他副議長** 副議長を務めさせていただきます、朝霞第八小学校6年の石川那由他です。

○**中山太智議長・石川那由他副議長** よろしくをお願いします。

○**中山太智議長** なお、本日の日程は、お手元に配付した議事日程のとおりです。

◎会期の決定について

○**中山太智議長** 初めに、会期の決定を議題とします。

お諮りします。

「朝霞“未来・夢”子ども議会」の会期は、本日1日としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○**中山太智議長** ご異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日と決定しました。

◎市長あいさつ

○**中山太智議長** 続きまして、市長から挨拶のため、発言の申出がありましたので、許可します。富岡市長、お願いします。

〔富岡勝則市長登壇〕

○**富岡勝則市長** 子ども議会の議員の皆さん、おはようございます。朝霞市長の富岡勝則でございます。

本日は、市内の各小・中学校から代表として選ばれました、子ども議員の皆さんにご参加いただき、皆さんの市に対する思いや考えについてご質問をいただき、令和6年度の子どもの議会を開催いたします。

さて、皆さんにお集まりいただいたこの議場では、年に4回、朝霞市についての問題や課題などを、市民の代表である市議会議員の方々と、私や市役所の代表の職員が一緒に話し合いを行う市議会が開かれております。そして、そこで話し合われたことが、朝霞市が取り組む事業として生かされているわけでございます。

子ども議員の皆さんには、これから演壇に立っていただいて質問していただきますが、学校の代表としてだけではなく、朝霞市民の代表として「朝霞市がこんなまちになれば、素敵だな」という願いや、あるいは、「なぜだろう」という疑問などを、皆さん自身の言葉で、堂々と伝えていただきたいと思います。

私も、皆さんからの質問に対しましては、市の考えを誠心誠意伝えさせていただきながら、皆さんと一緒により良い朝霞市を作っていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ところで、平成16年度から開催してまいりました、この子ども議会ですが、今議会を節目とし、今後は、今年度から開始いたしました「こどもモニター」事業で、より多くのこどもたちからご意見を伺ってまいりたいと考えております。これまでの子ども議会では、休憩施設「黒目川さくらテラス」の設置、「いじめ撲滅宣言」など、この場の議論から実現した事業もございました。今日まで、子ども議会の開催にご理解、ご協力を賜りました保護者の皆様や学校の先生方に対しまして、この場をお借りいたしまして心から御礼申し上げます。

それでは、子ども議会が終了するまで、子ども議員を温かく見守っていただきますよう、お願い申し上げます。

結びに、本日の「朝霞“未来・夢”子ども議会」が、実り多きものとなりますよう、ご期待申し上げまして、私のあいさつとさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

◎市議会議長あいさつ

○**中山太智議長** 次に、朝霞市議会の議長から、挨拶のため発言の申出がありましたので、許可します。岡崎議長、お願いします。

〔岡崎和広市議会議長登壇〕

○**岡崎和広市議会議長** 皆さん、おはようございます。

ただいま、ご紹介をいただきました、朝霞市議会議長の岡崎和広でございます。子ども議会の開催に当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

皆さんには、学校での勉強やクラブ活動などで、とても忙しい中、子ども議会議員としてご出席をいただき、誠にありがとうございます。

ご存知かと思いますが、議会では、住民の皆さんの選挙で選ばれた、富岡市長、そして、住民の代表として、私を含めた市議会議員が、市民の願いを受け止め、課題や問題点を話し合い、実施の方向性を決定しています。

皆さんは、今日一日、子ども議会の議員として、議会での議員の活動を体験していただくこととなりますが、本日は、市の仕事に対する一般質問を行っていただきます。

皆さんからいただいた質問を拝見させていただきましたが、どれも朝霞市のことを真剣に考えてくださっている立派な内容の質問ばかりで、とても感心させられました。

この後、元気に発言していただきたいと思います。

本日の子ども議会が、皆さんにとって、そして朝霞市の将来にとって実りある時間になることを願って、挨拶とさせていただきます。

皆さん、頑張ってください。

◎執行部等の紹介

○**中山太智議長** ここで、本日出席の執行部職員の紹介を、市長公室長にお願いします。

○**稲葉竜哉市長公室長** 皆さん、おはようございます。

ただいま、ご紹介をいただきました市長公室長の稲葉と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、これから出席者の紹介をさせていただきたいと思います。

まず、先ほどごあいさつをいたしました、朝霞市の最高責任者であります、富岡勝則市長です。よろしくお願いいたします。

○**富岡勝則市長** どうぞよろしくお願いいたします。

○**稲葉竜哉市長公室長** 続きまして、市長の隣になりますが、神田直人副市長です。

○**神田直人副市長** よろしくお願いいたします。

○**稲葉竜哉市長公室長** 次に、皆さんから見て右側になりますが、皆さんと関係の深い学校のことや生涯学習など教育行政に関する事務の責任者でございます、二見隆久教育長です。

○**二見隆久教育長** 緊張しないで頑張ってください。

○**稲葉竜哉市長公室長** 次に、市長又は議会などの事務を補助するために、市の組織として設けられている部や事務局を代表している職員を紹介いたします。

まず、皆さんから見て左側になりますが、市の税金などを担当している、総務部の須田部長です。

○**須田祥子総務部長** よろしくお願いいたします。

○**稲葉竜哉市長公室長** 次に、高齢の方や体の不自由な方の福祉を担当している、福祉部の佐藤部長です。

○**佐藤元樹福祉部長** どうぞよろしくお願いいたします。

○**稲葉竜哉市長公室長** 次に、市の環境問題やごみ処理などを担当している、市民環境部の紺清部長です。

○**紺清公介市民環境部長** よろしくお願いいたします。

○**稲葉竜哉市長公室長** 次に、道路や公園の整備を担当している、都市建設部の松岡部長です。

○**松岡里奈都市建設部長** よろしくお願いいたします。

○**稲葉竜哉市長公室長** 次に、まちづくりを担当している、都市建設部の村沢審議監です。

○**村沢敏美審議監** よろしくお願いします。

○**稲葉竜哉市長公室長** 次に、児童館や予防接種などを担当している、こども・健康部の堤田部長です。

○**堤田俊雄こども・健康部長** よろしくお願いします。

- 稲葉竜哉市長公室長** 続きまして、今度は皆さんから見て右側になりますが、市のお金の管理を担当している、田中会計管理者です。
- 田中毅会計管理者** よろしくお願ひいたします。
- 稲葉竜哉市長公室長** 次に、台風などの災害時の指揮や防犯を担当している、千葉危機管理監です。
- 千葉徹危機管理監** よろしくお願ひします。
- 稲葉竜哉市長公室長** 次に、皆さんが関わりの深い小中学校を担当している、学校教育部の小島部長です。
- 小島孝之学校教育部長** よろしくお願ひいたします。
- 稲葉竜哉市長公室長** 次に、選挙を担当している、選挙管理委員会事務局と監査委員事務局の神頭事務局長です。
- 神頭勇監査委員事務局長** よろしくお願ひします。
- 稲葉竜哉市長公室長** 次に、生活に必要な水道を担当している、上下水道部の益田部長です。
- 益田智美上下水道部長** よろしくお願ひします。
- 稲葉竜哉市長公室長** 次に、図書館や公民館を担当している、生涯学習部の奥山部長です。
- 奥山雄三郎生涯学習部長** よろしくお願ひいたします。
- 稲葉竜哉市長公室長** 続きまして、皆さんから見て中央になります、議会事務局の太田事務局長です。
- 太田敦子議会事務局長** よろしくお願ひいたします。
- 稲葉竜哉市長公室長** また、本日は、朝霞市議会を代表して、議長及び副議長に御出席をいただいております。
- まず、先ほどごあいさつをいただきました、岡崎和広議長です。
- 岡崎和広市議会議長** よろしくお願ひします。
- 稲葉竜哉市長公室長** 続きまして、議長の隣になりますが、福川鷹子副議長です。
- 福川鷹子市議会副議長** 今日一日、よろしくお願ひします。
- 稲葉竜哉市長公室長** 以上で、出席者の紹介を終わらせていただきます。よろしくお願ひいたします。

◎一般質問

- 中山太智議長** それでは、これより一般質問を行います。質問は、通告書に記載してある順に行います。
- 質問をする議員は、登壇して、はっきりと皆さんに聴こえるよう、元気よくお願ひします。また、答弁も明確にお願ひします。

◇新井 紫衣里 議員

- 中山太智議長** それでは、1番、朝霞第一小学校の新井紫衣里議員、登壇して質問をお願

いします。

〔新井紫衣里議員登壇〕

○**新井紫衣里議員** 朝霞市の名物で活気あるまちへ。朝霞第一小学校、新井紫衣里。

朝霞市は、もっと他市や他県の人々に名物をPRした方がいいと思います。

理由は、二つあります。

一つ目の理由は、朝霞市のことを市民がよく知らないことです。朝霞市の文化財や有名なものについて、クラスの人に聴いてみました。すると、旧高橋家住宅や柊塚古墳歴史広場のことを知る人は少なかったです。ほかにも、にんじんや朝霞甘藷などもあるのに、それを知らない人がいるのは、もったいないと思います。

二つ目の理由は、彩夏祭のPRが少ないと感じたことです。コロナ禍で彩夏祭がなかったとき、学校の子供たちが寂しがっていました。けれど、昨年、彩夏祭が行われたとき、みんな活気があって楽しんでいました。そんな彩夏祭ですが、調べたところ来場者は、70万人ほどのようです。これは、埼玉県の人口の約10分の1です。よりPRに力を入れていただくことで、県内外からもっと人が来てくれると思います。

これら二つの理由から、朝霞市は、もっとPRをした方がいいという考えになりました。

具体的なPR案を二つ用意しました。

一つ目は、朝霞市の野菜を使った料理の屋台を出して、朝霞の森でグルメイベントをすることです。他市の駅や店にも張り紙をさせてもらい、PRします。

二つ目は、朝霞中央公園野球場で音楽フェスを行うことです。朝霞市からは、尾崎豊さんや本田美奈子、さんのような有名なミュージシャンが出ているので、音楽フェスをするのに絶好な市だと思います。

この二つを実現できれば、たくさんの人に楽しみながら朝霞市を知ってもらおうと同時に、彩夏祭のPRにもなります。

この提案が、朝霞市で実現できるようご検討をよろしくお願いします。

以上です。

○**中山太智議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 朝霞市の名物をもっとPRしてほしいということについて、お答えをいたします。

朝霞市の魅力をもっと市内や市外に伝えたいという新井議員のご提案でございますが、私も同じ思いでございますので、とてもうれしく思いました。

朝霞市では、朝霞の魅力や朝霞らしさを表現しているものとして、旧高橋家住宅、あるいは、本田美奈子、モニュメント、彩夏祭やにんじんなど、7点を「シティ・セールス朝霞ブランド」に認定し、広報あさかや市ホームページ、SNSや冊子などでPRしているところでございます。

また、彩夏祭につきましては、専用のホームページ、X、YouTube、彩夏ちゃんのフェイスブックなどを活用してPRに努めておりますが、より効果的なPR方法についても、今後検討したいというふうに思います。

さて、頂いたPR案の一つ目、朝霞市の野菜を使った料理の屋台を出して、朝霞の森でグルメイベントをすることについて、お答えをいたします。

新井議員の、朝霞の野菜をもっと多くの人に知ってもらいたいという思いは、農家の農業に携わる人たちにとって、大変励みになるかと思います。今回のご提案では、朝霞の野菜の良さを知っていただくすばらしいPR方法だと思います。

市では、市内各所でいろいろなイベントが行われておりますので、その中で、新井議員の提案が生かせるよう、飲食店ですとか農家の皆さんに呼び掛けてまいりたいと考えております。

二つ目の、朝霞中央公園野球場で音楽フェスをするについて、お答えをいたします。

音楽フェスを朝霞中央公園野球場などの公共施設で開催できたら、多くの人が訪れて、テレビのニュースやSNSなどのインターネットで朝霞市のことを知ってもらう大変良い機会になるかというふうに思います。

今後、市の公共施設を会場としたイベントを開催したいという企画、提案があったときには、教育委員会とも相談し、会場として使用できるよう検討していきたいというふうに思っております。

以上でございます。

○**中山太智議長** 以上で、朝霞第一小学校の新井紫衣里議員の一般質問を終わります。

◇村上 秋峨 議員

○**中山太智議長** 次は、2番、朝霞第一小学校の村上秋峨議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔村上秋峨議員登壇〕

○**村上秋峨議員** ごみ拾いできれいな朝霞市へ。朝霞第一小学校、村上秋峨。

僕は、学校周辺のごみが多いと思ったことがあります。カップ麺のごみや、缶、ペットボトルなど、いろいろなごみが散らばっているのを解決しようと思いました。

学校周辺がごみで汚いと、周りから「あそこの学校は汚いんだな」と思われてしまい、学校の印象、評判が悪くなってしまい、通う児童が少なくなってしまうと考えます。なので、ごみ拾いをしようという提案です。

進んでごみ拾いをする人は多くありません。なので、僕は、朝霞市の大人やこどもが進んでごみ拾いをする「ごみ拾いの日」を作って、みんなできれいにしていこうと思います。

1か月に1回行い、それを1年間続ければ、きれいになるのではないかと考えています。

これだけでは、人が集まらないと思うので、1度ごみ拾いの日を行うとスタンプラリーがもらえるというふうにします。これを1年間続け、スタンプが12個貯まったら、彩夏ちゃんやぼぼたんのタオルやコップなどをもらうことができます。こうすることにより、人が集まると考えます。

朝霞市全体が協力することにより、ただ、まちがきれいになるだけではなく、過ごしやすく、居心地のいい朝霞市になると考えます。

この提案が、朝霞市で実現できるようにご検討をよろしくお願いします。

以上です。

○**中山太智議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。
市長。

○**富岡勝則市長** 「ごみ拾いの日」を作り、スタンプラリーを開催してほしいということについて、お答えいたします。

「ごみ拾いの日」でございますが、市では、同じような市全体でごみ収集を行う環境美化活動として、「きれいなまちづくり運動」を現在実施しております。

この運動は、春と秋の年2回の実施であります。約50年前から続いておりまして、今年の秋の運動が、ちょうど来週10月27日の日曜日に予定されております。多くの市民の皆さんにご協力をいただいて、道路や河川敷に捨てられているごみを拾い集める活動で、春と秋の2回で約40トン、ごみ収集トラック約20台分のごみを回収しています。

まずは、村上議員もご家族や近所の方、お友達と一緒に参加をしていただいて、この運動を盛り上げていただければというふうに思います。

また、ぽぽたんグッズを景品としたスタンプラリーにつきましては、すぐに実施することはちょっと難しいかなというふうに思いますが、人を集めて何かを行うには有効なアイデアですので、今後、参考にさせていただきたいと思います。

村上議員が、ごみが散らばっていることで学校の評判が悪くなることを心配し、様々なご提案をしてくれたことは、大変すばらしいことというふうに思っております。

市民の皆様が、まちのごみを意識することで、過ごしやすく、居心地の良いきれいな朝霞市になっていくと思いますので、これからも環境美化活動に取り組んでまいりたいと考えております。

以上です。

○**中山太智議長** 以上で、朝霞第一小学校の村上秋峨議員の一般質問を終わります。

◇中溝 光路 議員

○**中山太智議長** 次は、3番、朝霞第二小学校の中溝光路議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔中溝光路議員登壇〕

○**中溝光路議員** 市内循環バス「わくわく号」の停留所を増やしたい。朝霞第二小学校、中溝光路。

みなさんは、市内循環バス「わくわく号」を利用したことがありますか。私は、利用したくてもバスの本数が少なく、停留所の位置も家から離れているため、乗るのを諦めてしまうことが多いです。調べてみるとバス停の間隔は、約600メートルもありました。

この市内循環バスは、誰もが利用できる公共の乗り物なのに、家からバス停までの距離が遠ければ、体が不自由な人にとっても大変です。このままでは、地域のお年寄りの方にとっても、若い私たちのような人にとっても、利用しづらいバスとなってしまいます。

そこで、バスの新しい停留所の設置をお願いしたいです。例えば、坂の途中にあるバス停が現在一つなら、二か所に増やします。駅から遠いところのエリアなら、バス停の間隔

を狭めてバス停を新しく建てます。そうすることで、誰にとっても利用しやすくなります。さらに、最近問題視されている駅近くの放置自転車問題も、バスの利用者が増えれば解決に近づくかもしれません。バス停を増やし、利用者が増えれば、利益も見込めます。

このように、「わくわく号」が誰にとっても利用しやすいバス、「地域住民の足」になるように、停留所を増やしてください。

この提案が、朝霞市でも実現できるようにご検討をよろしくお願いします。

以上です。

○**中山太智議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 市内循環バス「わくわく号」が、誰にとっても利用しやすい「地域住民の足」になるように停留所を増やしてほしいということについて、お答えします。

中溝議員が、「わくわく号」について具体的なご提案をいただいたことは、大変うれしいことだと思います。

ご提案いただいた、バス停の距離を近くすることについては、朝霞市では、坂も多く、バス停に行くまでが大変に感じている方にとっては、とてもすばらしい視点だと思います。

市では、誰もが快適に移動できるまちを目指して、バス停や鉄道駅から半径300メートル以上離れた交通空白地区を解消するために、地元の方や交通事業者と協力をしながらこの問題に取り組んでおります。

その取組と併せて、ご提案いただいたバス停の増設についても検討し、誰にとっても利用しやすいバスとなるよう、見直しを検討していきたいというふうに思っております。

バス会社は、現在運転手不足により、バスをたくさん走らせたくても走らせることができない、そういう会社もございます。より多くの方がバスをご利用いただくことが、バス会社への大きな支援となりますので、中溝議員におかれましても、家族やお友達と出かける際には、バスの利用についてご検討いただければというふうに思います。

○**中山太智議長** 以上で、朝霞第二小学校の中溝光路議員の一般質問を終わります。

◇小池 凜々佳 議員

○**中山太智議長** 次は、4番、朝霞第二小学校の小池凜々佳議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔小池凜々佳議員登壇〕

○**小池凜々佳議員** 給食の地産地消でフードロス削減へ。朝霞第二小学校、小池凜々佳。

朝霞市の給食で、地域の野菜がどのくらい使われているか知っていますか。実際に、給食センターの方に聴いてみたところ、1学期の間に朝霞市の野菜が使われていたのは、じゃがいもが1回、しいたけが3回だけだそうです。思っていたより朝霞市の野菜が使われていないことが分かり、地産地消の取組として、もっと給食に地域の野菜を取り入れるべきだと考えました。

そこで、朝霞市や近隣の市の農家さんが育てた野菜を朝霞市の学校給食用として購入していただくことをお願いしたいのです。特に、様々な理由で廃棄されてしまう野菜もある

と聴いたので、捨てずにそうした野菜を給食に使っていただきたいと思います。そうすれば、農家さんも捨てる野菜が減り、私たちも変わらず給食を食べられて、お互いにうれしい気持ちになります。さらに、学校給食に地域の野菜をたくさん使っていることを知ってもらえるように、市の方にPRをしてほしいとも考えました。例えばポスターや動画の作成、学校で説明をするなどです。写真や動画でのPRなら、野菜の産地がより分かりやすくなります。

このように、地域の野菜を大切に、無駄なくおいしい給食を食べられるようにしていただき、朝霞市の児童・生徒みんなに、地産地消で給食が作られていることをもっと知ってもらいたいです。

この提案が、朝霞市でも実現できるようにご検討よろしくをお願いします。

以上です。

○**中山太智議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○**二見隆久教育長** 地産地消でフードロス削減に向けた取組をしてほしいということについて、お答えいたします。

小池議員は、毎日給食を美味しく食べていますか。学校給食を通して、地元朝霞の農産物やフードロス問題に着目されたこと、大変すばらしいなというふうに思います。

さて、小池議員からご指摘いただいた朝霞産の野菜ですが、現在、朝霞市の給食では、じゃがいも、しいたけのほか、にんじんやだいこんなど10種類を使用しています。朝霞でよく採れる野菜の多くは、秋から冬に向けて旬を迎えますので、2学期、3学期にかけて使用量が増えていきます。是非、楽しみにしていただきたいと思います。

学校給食では、朝霞市内の農家さんが育てた野菜を優先的に発注していますが、学校給食で使う食材の量はものすごく多くて、朝霞産の野菜だけでそれを確保するというのは難しく、どうしても回数が限られてきてしまいます。

小池議員が指摘された、市場では規格外などで流通されなくなってしまう野菜を給食に使うというアイデア、これもすばらしいなというふうに思います。これは、貴重なご意見ですので、市内や近隣の農家さんが作った野菜を、そういった規格外の野菜を使えるかどうかということについては、検討したいと思います。

最後に、PRの件ですが、配布している献立表に朝霞産の野菜を目立つようにしていたり、あるいは、栄養教諭の先生による食の授業などを通して、児童・生徒の皆さんに興味、関心を持っていただけるように努めています。

今後も、皆さんに美味しいと思ってもらえる給食を工夫して作っていきますので、是非、それぞれのクラスや学校でも食べ残しを減らして、たくさん食べてほしいなと思っています。よろしくをお願いします。

○**中山太智議長** 以上で、朝霞第二小学校の小池凛々佳議員の一般質問を終わります。

◇小松 舞華 議員

○**中山太智議長** 次は、5番、朝霞第三小学校の小松舞華議員です。登壇して、質問をお願い

いします。

〔小松舞華議員登壇〕

○**小松舞華議員** 市内の小中学校の運動場に屋根のある休憩所を設置。朝霞第三小学校、小松舞華。

ここ数年、地球温暖化による気温の変化は大きく、暑い日が続いています。また、異常気象などによる急な雷雨などの天気の急変なども起こり、体調を崩してしまった方もいると思います。

最近、ニュースなどで「熱中症」という言葉をよく聴きました。熱中症は、めまいやだるさなどの体調不良を引き起こすことがあり、注意が必要です。また、今年の夏は、熱中症警戒アラートが発令されるなど、35度以上の猛暑日が続き、熱中症になってしまう人が増えています。そのため、小学校や中学校でも熱中症対策をしていかなければならないと思います。

熱中症の主な原因は暑さですが、暑さをもたらす一番の要因は、強い日差しです。なので、屋外では、なるべく直射日光を避けるために対策をすることが大事だと考えました。

その対策として、私は、小中学校の運動場に屋根のある休憩所を設置することを提案しました。熱中症は、大人の方々も、私たちでもなる可能性があり、いつなってしまうかも分からないので、この提案を実現できるようご検討のほどよろしくお願いします。

○**中山太智議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○**二見隆久教育長** 熱中症対策として、小中学校の運動場に屋根のある休憩所を作ってほしいということについて、答弁いたします。

小松議員が、熱中症のことをよく調べて、その上で、その対策についてご意見を提案していただいたこと、大変感心しました。10月に入ってもまだまだ暑い日が続いていて、今日も大分暑くなりそうですね。そういった暑さ対策というのは、本当に今大きな問題となっています。

現在、運動場に屋根のある休憩所を設置している小中学校は、残念ながらありませんが、熱中症対策としては、ミストシャワーを設置したり、あるいは、令和5年度までに朝霞市は、ほかの市に先駆けて全ての小中学校の体育館にエアコンを設置しました。

運動場に屋根のある休憩所を設置するということは、固定のものは、ほかの運動の邪魔になってしまうこともあるので、なかなか難しいところもありますが、でも、小さいテントや木陰の活用、あるいは、暑い時期に体育館を控え場所として開放するとかですね、そういったことなどを含めて、熱中症対策を取りながら進めていけるように、学校とは相談をしたいと思っています。

教育委員会では、これからも児童の皆さんが気持ちよく学習できるように、学校と協力して熱中症対策に取り組んでいきます。

○**中山太智議長** 以上で、朝霞第三小学校の小松舞華議員の一般質問を終わります。

◇須田 耀晴 議員

○**中山太智議長** 次は、6番、朝霞第三小学校の須田樫晴議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔須田樫晴議員登壇〕

○**須田樫晴議員** 公共施設にもっとたくさんフリーWi-Fiを設置しませんか。朝霞第三小学校、須田樫晴。

朝霞市には、公民館や博物館、市役所、市民センターにフリーWi-Fiが設置されていますが、それでもロビーなどのごく限られたところでしか使えないのに加え、児童館などのほかの公共施設では使えません。

そこで、僕は、公共施設にもっとたくさんフリーWi-Fiを設置することを提案します。特に、児童館にフリーWi-Fiを設置しますと、学校で配布されたiPadで勉強などができ、iPadを使う宿題もできますので、児童館で遊びながら勉強もできますし、周りが工場などで騒がしくても、児童館に行けばとてもいい環境で勉強することができます。

この提案が、朝霞市で実現できるよう検討をお願いします。

以上です。

○**中山太智議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 公共施設にフリーWi-Fiを設置してほしいということについて、お答えいたします。

須田議員が、フリーWi-Fiの設置状況についてよく観察をして分析していることは、大変素晴らしいことだと感心いたしました。今は、様々な場面でパソコンやタブレットを使う機会が増え、勉強や調べものにもインターネットは欠かせないツールであります。

これまで市では、市役所や公民館などでフリーWi-Fiを設置し、無料でインターネットが使える環境を整備してまいりました。現在も多くの市民の皆さんにご利用いただいておりますが、須田議員が言われているとおり、使用できる範囲が限られています。また、市内の児童館6館のうち、Wi-Fiが設置されているのは、現在、ほんちょう児童館のみということになっております。

市としても、より多くの施設にWi-Fiを設置することは、とても重要なことだと思いますが、課題もございます。設置には、建物にインターネット回線をつなぐ工事費、そして、利用するための機器の購入費用や、毎月の通信料などが掛かります。

また、施設でWi-Fiを使うには、どんなルールがあればみんなが気持ちよく使えるかというルール作りも必要だというふうに思います。

新しい設置場所については、今後、市で慎重に検討させていただきますが、ルール作りについては、新たに児童館に設置することになった場合などには、須田議員にも是非、このルール作りにご協力いただければと思います。

○**中山太智議長** 以上で、朝霞第三小学校の須田樫晴議員の一般質問を終わります。

◇浅見 結愛 議員

○**中山太智議長** 次は、7番、朝霞第四小学校の浅見結愛議員です。登壇して、質問をお願いします。

いします。

〔浅見結愛議員登壇〕

○**浅見結愛議員** 十字路を安全に。朝霞第四小学校6年、浅見結愛。

消防署からマルエツへ行く道の十字路に横断歩道を設置することを提案します。

これは、私が、自転車でマルエツに行こうとしたときの出来事です。前の自転車に続いて道を渡ろうとすると、横から来た自動車とぶつかりそうになりました。あの道は、カーブミラーをよく見ながらタイミングを計って行かなければなりません。確認を怠ったり、タイミングを見誤ったりすると、とても危険な目に遭います。母や、車で通る人たちも「あの道は飛び出してくるこどもも多いため、かなり警戒している。」と聴きました。あの道は、十字路で交通量も非常に多く、死角も多いため、事故が起きてもおかしくありません。四小の児童も、放課後によく通っているのを見かけます。

そこで、私は、十字路に横断歩道を設置することを提案します。もし、この提案が実行されたら、地域の方々は安心して通ることができるし、この道を通るこどもたちも、事故なく安心・安全に通ることができるでしょう。買い物にも安心して行けるようになります。「家事や仕事で忙しい保護者の方に代わって、こどもがおつかいに行く」なんてこともしやすくなると思います。

地域の方々が、安心して十字路を通ることができるようになることを願って、私は、十字路に横断歩道を設置することを提案します。

この提案が、実現できるようにご検討をよろしくお願いします。

以上です。

○**中山太智議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○**富岡勝則市長** 十字路に横断歩道を設置してほしいということについて、お答えいたします。

浅見議員が日常生活を振り返り、安全な道路環境について、こういった具体的な対策を考えていることは、大変すばらしいことだと感心をいたしました。

この横断歩道でございますが、これは基本的に警察が検討し、設置することとなっております。改めて朝霞警察署へ確認したところ、横断歩道を設置するためには、原則として、近くの横断歩道からおおむね100メートル以上離れていることが必要とのことでした。

また、横断歩道は、横断歩道があるということを自動車運転者が事前に気付く必要があるため、カーブ付近などの見通しの悪い道路への設置はしていないということでした。

この交差点ですが、浅見議員ご指摘のとおり、道の幅が狭いにもかかわらず、交通量も多く注意して通ることが必要なことから、朝霞警察署に相談した結果、安全対策として、交差点を強調する路面標示を設置し、自動車運転者への注意喚起を行いたいというふうに思っております。

浅見議員におかれましても、今回のように、日常生活の中での気付きを大切にしていただいて、地域の交通安全に関心を持ち続けていただければと思います。

○**中山太智議長** 以上で、朝霞第四小学校の浅見結愛議員の一般質問を終わります。

◇尾高 一誠 議員

○**中山太智議長** 次は、8番、朝霞第四小学校の尾高一誠議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔尾高一誠議員登壇〕

○**尾高一誠議員** 朝霞市内の小中学校の給食全てを自校式に。朝霞第四小学校6年、尾高一誠。

センター式を採用している朝霞第一小学校の友達から、「四小は自校給食で温かくていいよね」と言われたことがあります。この一言がきっかけで、どのような違いがあるのかを調べてみました。すると、自校式にするとたくさんの長所があることが分かりました。

一つ目は、できてすぐの給食を提供できる点です。

センター式の給食は、完成から学校に持っていくまでに時間がかかってしまい、自校式に比べると食べ物が固くなってしまったり、冷えてしまったりするそうです。できてすぐの給食の方が、温かくて美味しいと考えます。

二つ目は、一部の学校を除き、栄養士の配置義務があるので食育がしやすくなる点です。

5年生の調理実習では、栄養士の先生も授業に入って指導されたそうです。初めての調理実習で専門の知識がある先生がいてくださると、勉強になることがたくさんあるだろうなと感じました。

三つ目は、食中毒が起こった際に被害を最小限にとどめることができる点です。

センター給食は、たくさんの学校に届けているので、何か問題が起きた際、各学校に被害が出てしまいがちですが、自校式であれば、校内で原因の究明を行うことができるはずです。

僕は、栄養士さんや調理員さんを近くに感じ、感謝の気持ちを持ちながら、毎日給食を食べています。この思いを、朝霞市内の小中学生みんなに感じてほしいです。

この提案が実現できるように、ご検討をよろしくお願いします。

以上です。

○**中山太智議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○**二見隆久教育長** 市内の小中学校の給食を自校式にしてほしいということについて、お答えをいたします。

給食の提供方式に関心を持って、自校式給食の長所を幾つも挙げられていること、大変素晴らしいことと感じています。朝霞第四小学校の自校式給食、美味しいですね。

給食センターでやっている給食も、温かいものは温かく、冷たいものは冷たい状態で給食を提供できるように努めておりますが、尾高議員が調べたとおり、自分が通う学校の中に給食室があると、更に出来たての給食を食べることができるとともに、給食室を見たりして食育の学習にも生かせると思います。

このように、多くの長所がある自校給食ですが、給食室設置のためには大きな建物が必要になります。学校の校舎の大規模な改築などに合わせて設置をしていますが、尾高議員が通っている朝霞第四小学校の給食室は、実は、学校を建て替えるとき、平成22年の校

舎移転に合わせて設置をしました。あと朝霞第八小学校と朝霞第五小学校もですね、朝霞第八小学校は後から付けたのですが、朝霞第五小学校は校舎改築のときに付けました。

現在、給食室が設置されていない学校については、今のところ、どこにという時期などは未定になっていますが、大規模な校舎改築などの際にできるだけ設置していこうと考えております。

これからも市内小中学校の皆さんに、安心しておいしい給食を提供したいと思っておりますので、よろしくお願いします。

○**中山太智議長** 以上で、朝霞第四小学校の尾高一誠議員の一般質問を終わります。

◇田代 紘子 議員

○**中山太智議長** 次は、9番、朝霞第五小学校の田代紘子議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔田代紘子議員登壇〕

○**田代紘子議員** 学校前の歩道橋の点検について。朝霞第五小学校、田代紘子。

私は、朝霞市内の歩道橋の点検について提案します。朝霞市内に住む私たちが使う歩道橋の「破損」の問題を大きく感じるようになりました。私たち市民が、安全に安心して通行できるよう、対策をお願いしたいと思います。

私が、歩道橋にて下校する際に、小さなこどもが、階段の剥がれて出っ張っている部分に足を引っ掛けて転んでしまうという出来事を目撃しました。そのようなことから、自分が使う歩道橋以外の場所も気になりました。

ほかにも、雪や雨の日に歩道橋の滑り止めが欠損していて滑ってしまったり、金属の腐食によってできた穴や破片が散らばるなど、危険を感じる場面があります。特に、穴の部分から落ちてしまうのでは無いかという危険を感じます。その現状を解決するために、朝霞市内に設置されている「各歩道橋の点検・こまめな補修」が必要と考えます。

歩道橋を点検することにより、各場所の現状把握が可能となります。各歩道橋の点検は、平成29年度及び30年度に実施されているようですが、市民の多くが認識できていないという状況もあります。このようなことから、点検を私たち市民が認識できるように公表して、一人一人の心の不安を取り除くことも必要です。

また、点検時に発見された小さな破損部分でも、丁寧な補修が必要だと考えます。小さな欠損と思えるところも、こどもにとっては不安や危険を大きく感じるのです。しかも、これは毎日の登下校で起きています。このような理由から、細かな部分でも補修が必要と考えます。そして、点検や修理を行う際に、私たち市民の気持ちについても耳を傾けてほしいです。

この提案が、朝霞市で実現ができるよう、ご検討のほどよろしくお願いいたします。

以上です。

○**中山太智議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。
市長。

○**富岡勝則市長** 学校前の歩道橋の点検についてお答えいたします。

田代議員の身近な歩道橋だけでなく、市内全体の歩道橋まで視野を広く、また、課題を分析されていることは大変すばらしいことだというふうに思います。

現在、市が管理する歩道橋は11ございます。歩道橋を長く安全に使っていただけるよう、法律で定められている5年に1度の専門家による点検を、令和4年度、令和5年度に行うとともに、点検結果を踏まえて作成いたしました、長寿命化計画に基づいて補修を行っております。来年度は、第五小学校歩道橋と花ノ木交差点歩道橋の補修を行いたいと思っております。

田代議員がおっしゃるように、点検状況が分かるように公表することや、こまめな補修を行うことは、日々歩道橋を使用いただいているこどもたちだけでなく、市民の皆様の安心につながることでございますので、歩道橋を使っていただく方々の気持ちに寄り添いながら、点検や修理を行っていきたいというふうに思っております。

田代議員におかれましては、今後も鋭い観察眼や、細かなところにも気を配れる優しい気持ちを大切にさせていただいて、歩道橋をはじめとする交通安全対策を見守っていただければというふうに思います。

○**中山太智議長** 以上で、朝霞第五小学校の田代紘子議員の一般質問を終わります。

この際、暫時休憩します。午前11時10分までとします。

(午前10時55分)

○**石川那由他副議長** 休憩前に引き続き、会議を開きます。

(午前11時10分)

○**石川那由他副議長** ここからは、議長に代わり、副議長の石川那由他が議事の進行を務めさせていただきます。

よろしくお願いします。

◇日下部 羽那 議員

○**石川那由他副議長** それでは、10番、朝霞第五小学校の日下部羽那議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔日下部羽那議員登壇〕

○**日下部羽那議員** 朝霞市をにぎやかにしよう。朝霞第五小学校、日下部羽那。

私は、朝霞市をもっとにぎやかにしたいです。なぜなら、私は朝霞市が大好きで、朝霞市がもっと愛されているいろいろな人に知ってもらい、楽しいまちにしたいからです。

そこで、私は、二つの提案を考えてきました。

一つ目の提案は、冬にも祭りを行うことです。朝霞市は、毎年夏に彩夏祭を行っております。彩夏祭は、朝霞市民はもちろん、市外や県外から多くの人が集まる祭りです。よさこいを踊ったり、屋台がたくさん出たりします。彩夏祭を訪れた人たちは、みんなとても楽

しそうで幸せな顔をしていました。だから、私は、冬にも祭りがあればいいなと思いました。加えて、冬は行事があまりないため、あったらいいなと思ったからです。そして、冬に祭りをを行う際は、彩夏祭と違い、市の自然や特産品を生かした祭りになればいいと思います。

二つ目の提案は、いろいろな世代が便利に使えるショッピングセンターを作ることです。朝霞市にはこどもや大人などいろいろな世代が住んでいて、特に、親子で住んでいる人が多いです。だから、食べ物や洋服などが、一つの建物で買えるショッピングモールがあればいいなと思いました。今、朝霞市にはショッピングモールが無く、少し離れたところまで行かなければならず、気軽に行きにくいからショッピングモールがあればいいなと思いました。ショッピングモールがほしいという声も聴きます。

これらの提案が実現できるよう、ご検討よろしくをお願いします。

○**石川那由他副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

市長。

○**富岡勝則市長** 朝霞市をにぎやかにしようの一つ目、冬に市の自然や特産品を生かした祭りを開催してほしいということについて、お答えをいたします。

朝霞第五小学校の皆さんには、今年の朝霞市民まつり「彩夏祭」で、「舞い踊れ！けやきっ子」としてご参加をいただき、会場を盛り上げてもらいまして、大変ありがとうございます。

朝霞市民まつり「彩夏祭」ですけれども、今年で41回目を迎えたわけであります。すっかり夏の風物詩として定着をして、市内外から多くの方々が、この朝霞市を訪れるようになりました。

朝霞市をにぎやかにするため、「彩夏祭」のような祭りが、冬にもあったらいいのではとのご提案でございますが、朝霞市では、冬のイベントとして「あさか冬のあかりテラス」を開催しております。毎年、工夫を凝らしたイルミネーションを設置して、点灯式では、陸上自衛隊朝霞駐屯地内にある東部方面音楽隊、あるいは、朝霞第一中学校吹奏楽部による演奏、それから、キッチンカーの出店もあって、多くの方に楽しんでいただいております。

これから朝霞市がにぎやかになるように、市内にある黒目川や湧き水などの自然や、にんじんを始め、季節の野菜などの特産品を活用しながら、地域の人々が大勢参加し、交流を深められるような祭りや行事ができるようにしていきたいと考えております。

次に二つ目の、いろいろな世代が便利に使えるショッピングセンターを作ってほしいということについて、お答えいたします。

日下部議員のショッピングセンターのご提案は、市民の買い物が便利になるだけでなく、様々な世代の方々が集う交流の場になると考えられ、大変すばらしいというふうに思います。

朝霞市は、東武東上線や武蔵野線が市内を走り、東京外環自動車道に容易にアクセスができるなど、ショッピングセンターの建設には、大変魅力ある場所であるというふうに思

います。

現在、ショッピングセンター等を建設できるような、まとまった広い土地が少ない状況ではありますが、今後、新たにショッピングセンターを建設したいなどの相談があったときには、積極的に話し合っていきたいというふうに思っております。

○**石川那由他副議長** 以上で、朝霞第五小学校の日下部羽那議員の一般質問を終わります。

◇**杉原 那緒也 議員**

○**石川那由他副議長** 次は、11番、朝霞第六小学校の杉原那緒也議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔杉原那緒也議員登壇〕

○**杉原那緒也議員** 雨の日にも遊べる場所を設けてほしい。朝霞市立朝霞第六小学校、杉原那緒也。

近年、暑い日が多くあり、外で思うように遊べない日があります。また、雨の日は、友達と一緒に遊べるような場所が少なかったり、友人の家に大人数で入るのが難しかったりと遊べなくなってしまうこともあります。そこで、朝霞市にある施設を活用して、放課後遊ぶことのできる児童の居場所作りをお願いしたいと思います。

具体的には、朝霞市総合体育館の小中学生の利用可能日を火曜日・水曜日だけでなく、平日16時から18時へ拡大すること、また、各小学校の体育館を夕焼けチャイムまで開放することを提案します。

現在、総合体育館では、火曜日・水曜日のみ個人開放されていますが、その日数を増やすことで、近隣に住む小学生の利用が増え、スポーツに積極的に親しむこどもが増えると考えます。

また、各学校の体育館を放課後児童開放することで、多くの友達と一緒に遊ぶことができると考えます。その際、各学校で全校児童の人数や体育館の大きさも異なるので、ルールを定めていただいたり、先生方の仕事の負担にならないように、学校応援団など放課後の見守りボランティアを募ったりすることで、こどもたちの安全も保障できると考えます。

このような取組が実現すれば、天候や家庭の都合で遊ぶ場所がなかった僕たちの放課後の居場所作りにつながったり、ゲームばかりでなくスポーツや運動に親しむ機会が増えるのではないのでしょうか。

この提案が、朝霞市でも実現できるようにご検討をよろしくお願いします。

以上です。

○**石川那由他副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

教育長。

○**二見隆久教育長** 総合体育館や各学校の体育館などの施設を活用して、児童が放課後遊ぶことができる居場所を作ってほしいということについて、お答えをします。

まずは、今ですね、プレゼンテーションソフトを使って分かりやすく提案してもらいました。大変すばらしいと思います。

今、小中学校の皆さんが、外で遊ぶ機会が減り、家でスマホやゲームをして過ごす人が増えています。放課後に小学校の体育館を児童の皆さんに開放することや、スポーツに親しむ小中学生を増やすという杉原議員のご提案は、放課後の居場所作りにつながり、大変素晴らしい取組だと思います。

現在、放課後の小学校の体育館は、スポーツ少年団などの外部の団体へ貸出しをしている日があります。その場合は、午後４時３０分頃から準備に入っていますので、夕焼けチャイムまで体育館を開放するのは難しい場合もあります。しかし、そういった団体が入っていない曜日や時間帯については、安全面の確保や使用上のルールなどについて学校と連携をしながら、開放できないかについては検討したいと思います。

市民総合体育館ですけれども、毎週火曜日と水曜日にはですね、個人で利用できる時間帯を設けており、また、それ以外の日でも予約が入っていない場合は、個人でも使えます。杉原議員からご提案いただいた市民総合体育館で、平日の１６時から１８時までの間、小中学生が利用できる日を拡大することについては、今、たくさんのスポーツ団体の予約が入っていたりしていますので、すぐには難しいかなと思いますけれども、例えば夏休みとか冬休み期間中に、小中学生が親子で利用できる特別な日を作って、総合体育館を開放することができないかどうか検討したいと思います。

これからもお友達とともにですね、スポーツにたくさん楽しんでください。

以上です。

○**石川那由他副議長** 以上で、朝霞第六小学校の杉原那緒也議員の一般質問を終わります。

◇**藤田 花梨 議員**

○**石川那由他副議長** 次は、１２番、朝霞第六小学校の藤田花梨議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔藤田花梨議員登壇〕

○**藤田花梨議員** 放課後の交流の場を。朝霞第六小学校、藤田花梨。

高学年になってくると、学童には行かず、家で一人きりで友達との交流が全く無くなってしまうという児童・生徒もいます。朝霞市でも、放課後に児童・生徒などが地域の方々とより交流を深められるような場を作ってほしいです。

私が英語を習いに行っているところでは、中学生同士ではありますが、テスト前限定の勉強会をやっていました。やりたい人だけ来るもので、この取組を小学生からでもできるようにするのも良いと思いました。

そこで、普段、学校の家庭科や算数、体育などで補助をしてくれたり、支えてくれたりしてくれる地域の方々に放課後イベントを開催してもらったり、放課後に公民館や学校の一室を開放したりするのはどうでしょうか。

放課後イベントでは、それぞれ得意な分野を地域の方が教えたり、児童・生徒が教え合ったりすると良いと思います。また、公民館や学校の一室を開放するときには、宿題やボードゲームができるような部屋にし、誰でも気軽に来てゲームを楽しんだり、勉強を教え合ったりと楽しみながらコミュニケーションが取れると良いと思います。

これらのことをすることにより、放課後、家で一人寂しく過ごしている子や、そのことを心配している親が減るのではないのでしょうか。こどもが、放課後安心して過ごせる場所が週に1日でも地域の人との交流によって、生まれると良いと思います。

朝霞市の住人達が、よりきずなを深めたり、私たち児童・生徒がより交流を深めたりするためにも、この提案が、朝霞市でも実現できるようにご検討をお願いいたします。

以上です。

○**石川那由他副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

教育長。

○**二見隆久教育長** 放課後に児童・生徒安全などが地域の方々と交流が深められるような場を作ってほしいということに、お答えします。

先ほどの杉原委員に続いて、タブレットとApple TVを使って分かりやすく提案をしていただきました。余談ですが、保護者の方々もですね、今はもう学校ではタブレットが入ってきていますので、こうやってこどもたちが自分たちでプレゼンテーションを作って、そして提案するといった授業が展開されています。本当に、今日はそういう成果を見せてもらって大変うれしく思っています。

さて、藤田議員からご提案いただいた、地域の方々がイベントを開催してくれたり、児童・生徒の皆さんと楽しく遊んだり、勉強を教え合ったりする場ができれば、これはとても素晴らしい取組だなというふうに思います。

教育委員会では、地域の方々に講師をお願いして、切り絵教室や、おもしろ工作教室、バランスボールなど、学校では体験できない学びを提供し、地域の方々との交流を深められるよう、放課後子ども教室を小学校6校で、夏休みの5日間と10月から2月までの土曜日に各校で12回開催をしています。

現在、それに加えて平日の放課後や夏休みや冬休みの期間に、小学生の皆さんが、学校の教室等で過ごせるようなこどもの居場所作り事業に取り組んでいます。今、藤田議員からご提案があったことを参考に、地域の皆さんと一緒に運営していけるような、そういった放課後の居場所作りにも取り組んでいきたいなと思っています。

また、市内6館の公民館のロビーも開放していますし、一部の公民館では、皆さんが自由に利用できる部屋もありますので、是非、お友達と宿題をしたり遊んだりする際には、活用してってください。よろしくお願いします。

○**石川那由他副議長** 以上で、朝霞第六小学校の藤田花梨議員の一般質問を終わります。

◇川口 愛妃菜 議員

○**石川那由他副議長** 次は、13番、朝霞第七小学校の川口愛妃菜議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔川口愛妃菜議員登壇〕

○**川口愛妃菜議員** 児童が放課後遊べる施設について。朝霞第七小学校、川口愛妃菜。

私たちは、放課後、公園以外にも児童館で遊びます。ですが、近くに児童館が少ないで

す。また、雨の日は、遊ぶものも少なくなっています。また、公園が少ないので、児童館が混んでいて狭いです。そこで、児童館を増やしたり、広くしたりすることを提案します。

こうすることで良いことが、二つあります。

一つ目は、児童館が増えるとかどもがたくさん場所に散らばり、混雑が少なくなります。また、広くすることで新しい場所やおもちゃが増え、みんなが仲良く遊ぶことができます。

二つ目は、みんなが喜ぶことです。私は、クラスの人に事前にアンケートを取りました。まず、今現在使用している児童館が、広いか、狭いかを調べました。結果、私を含む30人中7人が、少し狭い・狭いと感じていました。多くの人が広いと回答していましたが、やはり狭いと感じている人も多いようです。次に、その児童館が広くなったり、増えたりしたらどう思うかを調べました。結果、30人中23人が、とてもうれしい・うれしいと答えていました。その理由が、「人とぶつかる心配がないから」、「遊べる場所が広がって、広々と遊べるから」などでした。そのほかにも、「おもちゃやイベントを増やしてほしい」、「飲食する場所を広くしてほしい」、などいろいろな声が挙がりました。

このように、児童館を増やしたり広くしたりすることは、朝霞市の未来にたくさんのメリットが考えられるので、ご検討よろしく申し上げます。

以上です。最後までご視聴ありがとうございました。

○**石川那由他副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

市長。

○**富岡勝則市長** 市内の児童館を増やしたり、広くしたりしてほしいということについて、お答えいたします。

川口議員が、クラスの30人にアンケート調査を行い、児童館が広くなったり、増えたりしたらどう思うかなど、いろいろな意見を伺ったことを聴きました。こういった多くの人に意見を伺うということは大切なことですので、これからもそういう姿勢を忘れずにしていただきたいなと思います。

朝霞市には六つの児童館がございます。川口議員が通われている第七小学校の近くには、「きたはら児童館」があります。きたはら児童館内には、子育て支援センターがございます。小学校入学前のお子さんや保護者も多く使われていることから、時間帯によっては、譲り合って使っていただく必要があるかというふうに思います。

公共施設は、市民の皆さんが自由に使っていただく場であり、特に、児童館は、18歳までの児童・生徒が使えるわけではありますが、誰もが楽しく使っていただくためには、一定のルールが必要だというふうに思いますので、クラスの皆さんで話し合ったことを児童館職員に伝えていただいて、どうすれば児童館が良くなるか研究してみたいかでしょうか。

さて、市民の皆さんの新しく児童館を望む声は私にも届いております。第七小学校からも比較的近い弁財地区に、市内7番目の児童館を建設する計画がございます。現在のところ、令和10年1月の完成を目指し、準備を進めておりますので、その頃には、川口議員

やクラスメイトも中学生になっているかというふうに思います。中高生が利用できるスペースも、この児童館には備える予定でございますので、遊びや勉強、そして、友達同士のおしゃべりの場として、この施設もご利用いただければというふうに思っております。

○**石川那由他副議長** 以上で、朝霞第七小学校の川口愛妃菜議員の一般質問を終わります。

◇鈴木 結人 議員

○**石川那由他副議長** 次は、14番、朝霞第八小学校の鈴木結人議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔鈴木結人議員登壇〕

○**鈴木結人議員** 「食物アレルギー除去食堂」設置について。朝霞第八小学校、鈴木結人。

私たちの周りには、食物アレルギーを持つ人が多くいます。僕の弟も食物アレルギーを持っています。弟は、アレルギーの状態がひどく、学校や、ふだん外食をするときにお弁当を持参しています。自分だけ周りと違うものを食べていることを辛く感じています。その様子を見ていて、ほかにもアレルギーで辛い思いをしている人がいるかもしれないと感じました。

そこで、食物アレルギーを持っている人が、周りの人と同じものを食べられるような対策をお願いしたいと思います。

一つ目は、市役所内など、市民が多く集まる場所での低アレルギー・アレルギー除去メニュー食堂の設置。

二つ目は、学校給食低アレルギーDayを作る。

この提案が、朝霞市でも実現できるようにご検討をよろしくお願いします。

以上です。

○**石川那由他副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

市長。

○**富岡勝則市長** 低アレルギー・アレルギー除去メニュー食堂を設置してほしいということについて、お答えいたします。

鈴木議員の周りの方々や、弟さんのアレルギーに気を配る優しい気持ちに感心いたしました。

また、近年、食物アレルギーを持つ方が増えていると言われてはいるわけですが、そのような状況に対するすばらしい提案をいただき、大変ありがとうございます。

現在、市役所の地下一階に、市民の皆さんにご利用いただける食堂がございます。今回、鈴木議員から提案をいただき、早速、この食堂を運営している会社に、低アレルギー・アレルギー除去メニューができないかお聴きいたしました。会社の方も、すぐに検討してくださいましたが、検討の結果は、そのメニューを提供するためには、そのほかのメニューと比べて多くの時間や費用が掛かってしまうため、食堂を運営していくことを考えると難しいという答えでございました。

今後、さらに、食堂の会社と相談をして、例えば今のメニューにアレルギー内容を表示

するなどして、食物アレルギーを持つ方にとっても利用しやすい食堂に近づけていくよう、工夫していきたいと考えています。

次に、学校給食低アレルギーDayを作ることについて、お答えいたします。

朝霞市では食物アレルギーを持つ児童・生徒でも、なるべく皆さんと一緒に同じ給食を食べられるよう、アレルギー物質を除去した献立の作成を定期的に行っております。例えばアレルギー28品目不使用の食材を使ったカレーの提供や、毎回ではございませんが、卵や乳を使用しないパンを提供するなど、工夫しております。

また、小麦アレルギーの方を対象に、パンや麺類をご飯に替えることも行っています。

なお、学校ではそれぞれの立場に寄り添って、なるべくみんなと一緒に食べられる給食を提供できるよう努めております。

これからも、児童生徒の皆さんが、給食に対して親しみを持って食べてもらえるよう、栄養士や調理員が安心・安全な給食を作ってまいりますので、今後とも、給食を含めて学校生活を楽しんでいただきたいと思います。

○石川那由他副議長 以上で、朝霞第八小学校の鈴木結人議員の一般質問を終わります。

◇竹原 和花 議員

○石川那由他副議長 次は、15番、朝霞第九小学校の竹原和花議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔竹原和花議員登壇〕

○竹原和花議員 選挙をオンラインで。朝霞第九小学校、竹原和花。

私が、今回の提案をしようと思ったきっかけは、社会で「朝霞市は選挙に行く人が少ない」と聴いたからです。朝霞市には、子育てをしている人、仕事や勉強で忙しい人など、投票所に行くことが難しい人も多いと思ったので、オンラインで選挙ができるといいと思いました。

そこで、オンライン選挙を目指すつくば市のことを調べました。この資料を見てください。すると、若い人の投票率が少なく、特に、20代前半が1番少ないということが分かりました。次に、スマホで投票したいかの調査結果では、ほとんどの人がスマホで投票をしたいと考えていることが分かりました。

高齢者の中には、投票所まで行くことが難しい人もいるため、オンライン選挙をできるようにすることで、若い世代だけではなく80歳以上の投票率も上げられると思います。市民の要望に応えながらオンライン選挙を作ると、より良い選挙にできると思います。

小学生が政治を好きになり、大人にももっと身近に政治を感じられる朝霞市になってほしいです。

これで、提案を終わります。

○石川那由他副議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

市長。

○富岡勝則市長 朝霞市でオンライン選挙をできるようにしてほしいということについて、

お答えいたします。

竹原議員は、選挙に行く人が少ないことを聴き、投票所へ行くことが難しい人が投票できる方法として、オンライン投票に着目したことは、大変すばらしいことだというふうに思います。

朝霞市でも、つくば市と同様に、若い世代や80歳以上の投票率が低くなっています。

投票をしていない人たちの理由は、国の調査によると、若い人たちでは「今住んでいる市区町村で投票することができなかったから」や「選挙にあまり関心がなかったから」などが多く、また、高齢の人たちは、「体調がすぐれなかったから」などとなっております。

このことは、いつでもどこでも投票することができれば、若い人たちにも80歳以上の人たちにも、より投票するようになるのではないかと考えられます。

ご提案のオンラインでの投票は、有効な方法であるというふうに思いますが、現在の法律では、残念ながらオンライン投票は認められておりませんので、竹原議員のアイデアを参考に、ほかの方法で投票しやすい環境を整えるよう、選挙管理委員会に考えてもらおうと思っております。

竹原議員には、今後も朝霞市の未来を考え、素敵なまちをつくるためにご協力をお願いいたします。

○**石川那由他副議長** 以上で、朝霞第九小学校の竹原和花議員の一般質問を終わります。

◇二瓶 瑞穂 議員

○**石川那由他副議長** 次は、16番、朝霞第九小学校の二瓶瑞穂議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔二瓶瑞穂議員登壇〕

○**二瓶瑞穂議員** 道路を整備して通学路を快適に。朝霞第九小学校、二瓶瑞穂。

私たち小学生にとって、通学路は必要不可欠な存在です。私は、いつも使う通学路を「きれいに通りやすく」したらいいなと思ったので、これを提案します。

私がいつも通る九小の近くの道では、ところどころアスファルトがへこんでいたり、ひび割れなどして、転倒してしまう恐れがあります。また、大きく育った雑草が生えていて、雨の日に水滴がズボンなどに付いてしまいます。ほかには、車の燃料や泥があったりして、とても汚いです。しかも、道幅も狭いので自転車が来たときに避けられなかったり、スレスレで通り過ぎて行ったりすることもあると、とても怖いです。

通学路が汚いと、怪我などの恐れもあります。そして、私たちも「嫌だなあ」と暗い気持ちにもなってしまいます。そこで私は、「頑丈なアスファルトにする。」「除草作業をこまめにやる。」「車止めなどの設置を積極的にする。」、少し大掛かりな工事になりますが、「少し車道を減らして歩道の幅を広げる。」などしてほしいです。

きれいになれば、小学生が安心して怪我なく登下校できます。また、小学生だけではなく、どの年代でも安心して通ることができます。だからこそ、道路の整備にお金を使ってほしいと思いました。

これで、私の提案は以上です。ありがとうございました。

○**石川那由他副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

市長。

○**富岡勝則市長** 通学路をきれいに通りやすくしてほしいということについて、お答えをいたします。

二瓶議員の通学路をきれいに通りやすくしたいというご提案は、とてもすばらしいと思います。まず、アスファルトについて、歩道は歩行者に配慮し、水溜まりができないよう、雨水が浸透しやすい目の粗いアスファルトを使っております。頑丈なアスファルトは、雨水が浸透しにくいいため、歩道にはあまり使用しておりませんが、少しでも頑丈なアスファルトを使用できるか検討したいというふうに思います。

次に、除草についてですが、年に2回行っていますが、今後、ボランティアの方にご協力いただくなど、除草の回数を増やす取組を考えたいと思います。

次に、駐車場から道につながる場所に仕切りをつけることについては、歩行者の安全を守ることができますので、今後も事業者の方をお願いするとともに、市でもそのような場所を見つけた際には、設置できるか検討したいというふうに思います。

最後に、車道を減らして歩道幅を広げることについてですが、この車道は、大型車がすれ違えるぎりぎりの幅で、車道を減らすことは難しいのが実状でございます。例えば歩道にある植樹帯を減らして歩道を広くするなど、今後、どのようなことができるか検討させていただきたいと思います。

市では、これからも、誰もが安心して通ることができる道路の整備を進めてまいりますので、二瓶議員におかれましては、今後も近所の道路状況をチェックしていただくとともに、外出するときなどは、交通ルールを守って事故に遭わないよう気を付けていただきたいと思います。

○**石川那由他副議長** 以上で、朝霞第九小学校の二瓶瑞穂議員の一般質問を終わります。

◇遠山 絃 議員

○**石川那由他副議長** 次は、17番、朝霞第十小学校の遠山絃議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔遠山絃議員登壇〕

○**遠山絃議員** 黒目川に花を植えて安心で美しい歩道に。朝霞第十小学校、遠山絃。

黒目川がもっと市民に親しまれ、安心で美しい川であってほしい。それが、僕の願いです。黒目川の土手は、夏になると草丈が高くなり、見通しが悪くなります。草がたくさん生えていて、下に何があるのかが分かりづらく、歩いていて怖いだけではなく、防犯上も危険だと感じています。また、川への通路も橋にしかなく、不便だと思います。そこで、土手から美しい黒目川を眺めることができ、歩いていて安心・安全な道にするための提案をします。

それは、黒目川の土手の草を刈って通路を作り、土手に小さな花を植えることです。丈の低い花を植えることで、川をどこからでも眺めることができます。実際に、徳島県徳島

市の新町川では、「花植え会」という市民が参加できる企画があり、新町川の土手にマリーゴールドを植えています。朝霞市でも同じように、黒目川のためにみんなで活動できたら良いのではないかと思います。

画面をご覧ください。市の花であるツツジを植えたり、花の色や種類を変えて、朝霞市民になじみのある「ぽぽたん」や市の旗のマークを作ったりすることで、みんなにより親しまれると思います。

この取組を行うことで、「安心で美しい歩道」が実現でき、黒目川がより魅力的になるはずです。そして、黒目川や土手のお花を通じて、朝霞市の魅力をアピールできると思います。この取組を実現し、大人も子どもも安心して気持ちよく過ごせる朝霞市を目指していきたいです。

以上で、朝霞第十小学校の提案を終わりにします。

○**石川那由他副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

市長。

○**富岡勝則市長** 黒目川がもっと市民に親しまれるように、土手に花を植えて安心で美しい歩道を作ってほしいということについて、お答えいたします。

黒目川の土手は、埼玉県が年に2、3回程度除草を行っておりますが、最近では、草の成長が早く、除草がなかなか追いついていない様子が見受けられます。

遠山議員のご提案は、市民が参加し、黒目川の美化活動にご協力をいただくことで、黒目川がきれいになるだけでなく、黒目川が更にみんなに愛される場所になる、とてもすばらしい提案だと思いました。また、他の自治体の事例を取り上げていただき、非常に参考にもなりました。

埼玉県では、ボランティア活動を行う「川の国広援団 美化活動団体」を募集しております。その制度に登録をしていただくと、県からは、美化活動に使う道具が支給され、市では、ごみの回収を行い、みんなが協力して川をきれいにすることができます。

また、朝霞市でもボランティアの方に道路美化に関する活動をお願いしているところでもあります。

いずれも、メンバーが5人以上いれば登録ができる制度でございますので、この機会に遠山議員も是非、お友達と一緒に登録をしていただいて、大人も子どもも安心して気持ちよく過ごせる朝霞市を目指すため、ご協力をお願いいたします。

○**石川那由他副議長** 以上で、朝霞第十小学校の遠山絃議員の一般質問を終わります。

◇青木 乃々葉 議員

○**石川那由他副議長** 次は、18番、朝霞第十小学校の青木乃々葉議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔青木乃々葉議員登壇〕

○**青木乃々葉議員** 朝霞市の良さを生かしたイベントの開催について。朝霞第十小学校、青木乃々葉。

朝霞市は、二つの鉄道が通り、都心へのアクセスも良く、また、たくさんの公園や自然に恵まれ、こどもから大人まで楽しく過ごせる魅力的な市です。しかし、そんな朝霞市を知らない人が多くいることに気が付きました。他市に住む友達も、その一人です。

朝霞市に興味をもってもらいたい、たくさんの人に知ってほしい。そこで私は、朝霞市の特産物を生かしたイベントの開催で、二つのことを提案します。

一つ目は、「朝霞市のにんじん」を使った料理を食べてもらうというものです。朝霞市のにんじんは、甘みがあり、色が鮮やかです。その良さを生かしたキャロットケーキやにんじんのきんぴらを無料でふるまい、おいしさを体感し、その良さに気付いてもらいます。試食会のように、少量を無料で提供することで、朝霞のにんじんを食べてみようという気持ちになり、多くの人においしさが伝わると考えます。

二つ目は、「にんじんをモチーフにしたマスコットキャラクター選手権」です。こちらの画面をご覧ください。「ぼぼたん」のような魅力的なキャラクターがいる朝霞市なので、新しいマスコットキャラクターづくりを企画すれば、こどもから大人まで楽しんで応募してくれると思います。にんじんがモチーフなので、魅力を具体的に発信することができます。

新しく大きなイベントをするのは、多くの時間と人手が必要です。また、多くの人を訪れたいようなイベントでなければいけません。そのため、この取組は、朝霞市民だけでなく、市外からもたくさんの人が訪れる彩夏祭の中で行うと良いと思います。

この取組を行い、朝霞市の魅力をさらに広げていきたいです。

以上で朝霞第十小学校の提案を終わります。

○**石川那由他副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

市長。

○**富岡勝則市長** 朝霞市の良さを生かしたイベントの開催の一つ目の、朝霞市のにんじんを使った料理をふるまうイベントを開催してほしいということについて、お答えをいたします。

今回の青木議員の提案された、朝霞市の代表的な農産物であるにんじんを使った料理をふるまうイベントを開催するという案は、朝霞のにんじんの良さを多くの人に知っていただける、すばらしい提案だというふうに思います。

現在、市では、根岸台にあるカインズ朝霞店と協力をして、毎月1回、野菜ソムリエさんによる朝霞の野菜を使った「クッキングライブ」を実施しております。月ごとに野菜の一つ選んで、野菜ソムリエさんがレシピを考え、会場で実際に調理して、参加しているお客様に試食していただくというイベントでございます。

今後も、クッキングライブで、にんじんが一番おいしい時期に、にんじんを使ったレシピをご紹介します。皆様に試食いただけるよう、農家さんや野菜ソムリエさんと協力して取り組んで行きたいというふうに考えております。

そのときは、青木議員にも是非、会場へ来ていただいて、にんじんのお料理を楽しんでいただきたいと思います。

次に、二つ目の、にんじんをモチーフにしたマスコットキャラクター選手権を開催してほしいということについて、お答えをいたします。

青木議員もご存じの朝霞市キャラクター「ぼぼたん」は、市外で開催されるイベントにも積極的に参加をしてですね、朝霞市に興味や関心を持っていただけるよう頑張っている活動しております。

ご提案の「にんじんをモチーフにしたマスコットキャラクター選手権」ですが、朝霞といえはにんじん、と明確なテーマがあり、こどもから大人まで参加できる大変楽しそうなイベントになることと思います。まずは、にんじんのキャラクターをどのように活用していけば良いかを検討した上で、イベントの実施が可能かどうか、今後、研究をさせていただきたいと思っております。

○**石川那由他副議長** 以上で、朝霞第十小学校の青木乃々葉議員の一般質問を終わります。

この際、暫時休憩します。午後 1 時までとします。

ここで、皆さんに申し上げます。休憩後に開かれる会議から、議長、副議長が交代となります。小学生の部のスムーズな議事の進行にご協力いただき、ありがとうございました。

なお、子ども議員は、地下 1 階の食堂にお集まりください。

(午前 11 時 58 分)

○**菅谷莉央議長** 休憩前に引き続き、会議を開きます。

(午後 1 時)

○**菅谷莉央議長** 皆さん、こんにちは。「朝霞“未来・夢”子ども議会」中学生の部の議長を務めさせていただきます、朝霞第二中学校 2 年の菅谷莉央と、

○**高山ひまり副議長** 副議長を務めさせていただきます、朝霞第三中学校 2 年の高山ひまりです。

○**菅谷莉央議長・高山ひまり副議長** よろしく申し上げます。

○**菅谷莉央議長** 私たちが住み、暮らしているこのまち朝霞、その未来が夢と希望に満ちた素晴らしいまちとなりますよう、引き続き活発な質問をお願いします。

○**高山ひまり副議長** 中学生の部、前半は副議長の高山ひまりが、議事の進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

◇原 悠人 議員

○**高山ひまり副議長** それでは、中学生の部の一般質問を行います。19 番、朝霞第一中学校の原悠人議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔原悠人議員登壇〕

○**原悠人議員** ボールが使える公園の設置について。朝霞第一中学校、原悠人。

現在、外で遊ぶこどもの数が減少しています。考えられる原因としては、遊具の撤去やボール禁止の公園の増加、近隣住民からの苦情など、様々なものがあります。朝霞市でも、44か所ある公園の中で、5か所しか手軽にボールが使える公園がありません。こどもたちが自由に遊べる空間が少なくなると、当然、外で遊ぶこどもの数も減ってしまいます。

この資料を見ると、やはり、親世代よりもこども世代の方が、圧倒的に外遊びの時間が少ない事が分かります。

自由に遊べないこどもたちは、家で籠ってゲームをしたり、動画視聴をしたりします。その結果、運動する機会も少なくなり、運動不足になってしまうこどもが増加してしまいます。さらに、インターネットに触れる機会が増えることで、危険な犯罪に巻き込まれる可能性が高まったり、生活リズムや言葉の使い方の乱れがあったり、こどもたちの生活に大きな影響を及ぼす可能性もあります。

ボールの使える公園を増加させることで、このような問題を減らすこともできると思うので、ボールの使える公園の増加について、ご検討をよろしくお願いします。

○**高山ひまり副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

市長。

○**富岡勝則市長** 市内にボール遊びのできる公園を増やすことについて、お答えいたします。

原議員からご質問いただいたように、例えばボール遊びの場が増えることは、交流の場を増やすためにもとても有意義であり、大切なことだというふうに思います。

市では、令和6年度に（仮称）宮戸二丁目公園と、根岸台五丁目にまぼりひがし公園の整備工事を進めておりまして、両方の公園について、ボール遊びコートを設置する予定でございます。また、市民の皆さんと、公園利用のルールも作る予定であります。

この二つの公園で設置するボール遊びコートと、公園利用のルール作りをモデルにして、公園の大きさや立地、地域の住民の方の賛同などの条件を整えば、ほかの公園においてもボール遊びに関するルール作りやその見直しも可能と思いますので、今後、検討していきたいというふうに思います。

なお、新しくできた公園は、ボール遊びコートのほか、車椅子のままでも遊べる機能のあるインクルーシブ遊具など様々な遊具がございますので、新しい公園が完成した際には、原議員も是非、遊びに行ってみてください。

○**高山ひまり副議長** 以上で、朝霞第一中学校の原悠人議員の一般質問を終わります。

◇竹花 亜希穂 議員

○**高山ひまり副議長** 次は、20番、朝霞第一中学校の竹花亜希穂議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔竹花亜希穂議員登壇〕

○**竹花亜希穂議員** 給食費の無償化について。朝霞第一中学校、竹花亜希穂。

近年、こどもを持つ家庭が減少したり、物価の上昇により教育への負担が大きかったり

という課題が出てきています。この課題を解決するために、給食費の無償化、または、給食費の一部負担をお願いしたいと思います。

義務教育として、9年間、小中学校に通わなければならない今、教育に掛かる負担はとても大きいです。また、それに加えて物価の上昇といった問題も発生しているため、こどもがいる家庭は、生活が厳しくなっている状況にあると考えられます。しかし、食べ盛りの時期である私たち小中学生にとって、食事は欠かせないものです。そのため、給食費を朝霞市の方で負担してもらうことで、子育てへの負担を減らすことができるのではないかと考えました。

この資料のように、実際に、昨年行われたアンケート結果から見ても、半数以上の家庭が無償化を希望しています。その方々の意見は、「制服や教材などの負担が大きい中で、家庭事情によって教育の差が出ないようにするためにも、無償化を進めていくべき」というものが多かったです。この意見のとおり、全員が平等な教育を受けるためにも教育費の負担は減らしていくべきだと思います。

物価が上がり、教育に掛かる費用も増え、こどもが減少してしまうのは当たり前のことです。お金が掛かることが理由で子育てを諦めてしまう人を減らすことにもつながると思うので、給食費の無償化・一部負担のご検討をよろしくお願いします。

○**高山ひまり副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

教育長。

○**二見隆久教育長** 子育ての負担を減らすために、給食費の無償化などを検討してほしいということについて、お答えいたします。

学校給食に関心を持ち、少子化問題を始め国内の経済状況やアンケートなども調べられているということで、大変すばらしいなと思いました。

竹花議員が調べられたとおりですが、物価の上昇が著しく、また、市民の皆さんの経済的な負担も増えているということも承知しております。

さて、給食費の中身ですけれども、児童生徒の保護者の皆さんからお預かりする学校給食費は、お肉や野菜や牛乳、ご飯、パンなどの食材の購入のためだけに使用しています。でも、給食を提供するには、そのほかに人件費や光熱費、給食を作る施設の維持管理費、そして配送費など、多くの経費が掛かっているわけですが、それは、全部朝霞市が負担をしております。

また、竹花議員が調査してくれたアンケートでは、無償化を希望する声が多くあるようでもありますけれども、今、朝霞市で1万1,000人を超えるお子さんたちの給食の質と量を維持しながら、給食費を全て無償化にするということについては、大変多くのお金、費用が掛かることとございます。

ただ、朝霞市では、完全無償化はしておりませんが、既に少子化問題への取組として、3人目以降のお子さんの給食費無償化や、あるいは、2年前に給食費も改定したのですが、物価上昇により、改定した学校給食費を一人当たり毎月500円負担しています。

今後も、そのような負担について検討していきますけれども、まずは、竹花議員におか

れましては、卒業まで後約半年にはなりますけれども、これからも安全でおいしい給食を作っていきますので、残さず食べてほしいと思います。よろしくお願いします。

○**高山ひまり副議長** 以上で、朝霞第一中学校の竹花亜希穂議員の一般質問を終わります。

◇中里 玲美 議員

○**高山ひまり副議長** 次は、21番、朝霞第二中学校の中里玲美議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔中里玲美議員登壇〕

○**中里玲美議員** 朝霞二中のトイレが流しづらいことの対策について。朝霞第二中学校2年、中里玲美。

私は、朝霞二中のトイレが流しづらいことの対策について、質問させていただきたいと思います。資料をご覧ください。

今の朝霞二中では、トイレが流しづらいことが問題視されています。具体的には、流すまでの時間が長く、トイレに行きたい人が多いときには行列ができてしまい、休み時間内にトイレを済ませることができない生徒が多くいることがあります。なので、授業に遅れてしまったり、トイレに行けないまま授業を受ける生徒が多くいます。

また、詰まってしまうことによって異臭がしたり、流れないまま放置されて不衛生な状態が続いています。それにより、生徒が生活面、衛生面において不便に感じています。すると、カビになってアレルギーの原因になるものや、病気につながる雑菌も出てきてしまいます。

こちらは、朝霞二中のトイレの映像です。この映像だけでは分かりづらいのですが、トイレットペーパーが流れないときや、カビがあるトイレもあります。

実際、体内から排出された菌は約90分間でまんえんすると言われていています。つまり、このままの環境が改善されないままで行くと、悪質な環境で生徒が用を足すことになってしまいます。

心理学的にも、トイレは人が一番落ち着く場所、心が唯一開放される場所とも言われています。生徒が安心して楽しく学校生活を送るためには、きれいなトイレを保たなければいけません。また、まちの様子を見てみると、二中と同じような環境の公共施設にあるトイレが幾つかありました。改善案を実施するには、莫大なコストと時間が掛かることは重々承知しています。ですが、生徒、そして市民が快適に安全に過ごせるよう、二中とまちのトイレの改装をご検討よろしくお願いします。

○**高山ひまり副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

教育長。

○**二見隆久教育長** 朝霞第二中学校のトイレが流すまでの時間が長く流しづらいため、改装してほしいというご質問にお答えをしたいと思います。

まず、中里議員が、毎日使用する学校のトイレについて現状や問題点をよく分析し、みんなが快適に安心して使えるようにご提案していただいたことに、感謝申し上げたいと思

います。

実際に第二中学校のトイレに行って、係の者が確認をしてきましたけれども、学校のトイレはレバーを押して流す方式なので、水が勢いよく出るためには、一定の時間レバーを押し続ける必要があります。そのため、押す時間が短いと水流が減り、流れが悪くなってしまうので、学校の皆さんに、レバーを押し続けることをお知らせしてもらえればと思います。見たところ故障ということではなく、やはりレバーを押す時間だということだと思いますが、それでもトイレについていろんなことが、問題があるとすれば、これは当然対応していきたいと思っていますし、教育委員会としても、何かありましたら早急に対処してまいります。また、トイレの改装については、それはまた、大きな工事になりますので、少し時間をいただければなと思います。

トイレにごみなどを流したりすると配管が詰まってしまいますので、物をトイレに流してしまったり詰まった場合には、すぐに先生に知らせるなど、トイレを適切で快適に使えるようにしてもらえればなと思っています。

これからも、安心して学校生活を送るためにきれいなトイレが維持できるよう、教育委員会としても、児童・生徒の皆さんと学校と協力しながら取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

○**高山ひまり副議長** 以上で、朝霞第二中学校の中里玲美議員の一般質問を終わります。

◇**渥美 璃胡 議員**

○**高山ひまり副議長** 次は、22番、朝霞第三中学校の渥美璃胡議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔渥美璃胡議員登壇〕

○**渥美璃胡議員** 街灯の設置について。朝霞第三中学校、渥美璃胡。

私は、防犯や防災の面で、朝霞市内に街灯を増加することを提案します。

まず、防犯の面での理由は、不審者への対策になるからです。黒目川周辺には、多くの小中学校があり、登下校でも使用する生徒がたくさんいます。特に、冬などは日が暮れるのが早く、部活動などが終わって帰るときには、辺りが暗くなってしまう、周りが見えづらくなってしまうため、歩行者同士でもなかなか人が来ていることに気付けないことがあります。また、例年不審者情報も多く、実際に今年度も不審者情報を度々耳にしました。

次に防災の面では、大雨が降って川が増水してしまったときの転落防止になるからです。例年、梅雨や台風の時期には、川が増水してしまい、場合によっては避難が必要になることも少なくはありません。もし夜間に避難するとなった場合、雨などで視界が遮られてしまうと足元が見えづらくなり、とても危険です。

そんなとき、ガードレールほどの高さの照明を付けることで足元を照らすことができ、安全に避難ができると考えます。また、大通りから外れた住宅街でもとても暗いと感じたことがあります。私が通っている塾周辺には、マンションが多く、人感センサーなどにより照明が付くため、明るさが保たれています。ですが、大通りを外れた路地裏などに入ると、どうしても明かりが少なくなってしまう。そこで、人感センサーなどが付いた照

明などが設置されれば、地域の方々が、より安全に安心して生活できるようになると思います。

これらの理由から、街灯を増加することには様々な利点があると考え、私はこのことを提案します。ご検討よろしくお願いします。

○**高山ひまり副議長** 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。

市長。

○**富岡勝則市長** 防犯や防災対策として、市内に街灯を増設してほしいということについて、お答えいたします。

まず、防犯対策としての街灯についてですが、皆さんがお住まいの地域にある自治会や町内会が、犯罪を起こさにくい環境づくりのために設置して、維持管理を行っていただいております。渥美議員のご自宅のまわりに暗いと感じる場所があったときは、保護者の方を通じて、自治会や町内会に是非、ご提案なさっていただくと有り難いと思います。

次に、防災対策としての街灯についてですが、資料を作っていただいた場所となる黒目川の土手を含む河川敷の管理は、埼玉県が行っており、土手に照明灯などのものを建てるときには、土手が弱くならないように許可を受ける必要があります、難しいこととなります。

なお、夜間に避難路として川の土手を通行することは、大変危険であり、特に、台風や雨が強いときは、川の水が上がっている場合がありますので、普段から安全に避難できる道路を確認しておいていただきたいと思います。

また、暗くなってから下校する場合は、なるべく集団で帰ることや明るい道路を利用するなど、犯罪にあわないよう、自分自身での安全対策も考えていただきますようお願いいたします。

市では、これからも、渥美議員ご提案の街灯設置のほかにも、地域の方々と協力しながら、より安心して安全な朝霞市をつくっていきたいと考えておりますので、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

○**高山ひまり副議長** 以上で、朝霞第三中学校の渥美璃胡議員の一般質問を終わります。

この際、暫時休憩します。

(午後 1 時 2 5 分)

○**菅谷莉央議長** 休憩前に引き続き、会議を開きます。

(午後 1 時 2 6 分)

○**菅谷莉央議長** ここからは、副議長に代わり、議長の菅谷莉央が議事の進行を務めさせていただきます。

よろしくお願いします。

◇相澤 優羽 議員

○菅谷莉央議長 それでは、23番、朝霞第四中学校の相澤優羽議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔相澤優羽議員登壇〕

○相澤優羽議員 路上喫煙の取り締まりについて。朝霞第四中学校、相澤優羽。

最近、朝霞駅周辺で喫煙をしている人を見かける機会が多くなりました。駅は、こどもから大人まで多くの人々が利用する公共の場です。そこで、駅周辺の路上喫煙について、取り締まりの強化をお願いしたいです。

路上喫煙による主な影響は、二つあります。

一つ目は、副流煙の危険性です。ぜんそくや化学物質過敏症など、健康上の理由でタバコの煙を避けなければならない人たちに、コンタクトレンズを使用している人は火の粉やタバコの煙による目の痛みなど、被害をもたらします。

二つ目は、タバコのポイ捨ての危険性です。火の付いたタバコと接触することによるやけどや、衣服、建物の損傷など被害が予想されます。小さなこどもが触れてしまったり、鳥などの動物たちが誤って食べてしまったり、悪影響を及ぼしてしまいます。

路上喫煙について、周りの人たちの意見を聴いてみると「服にタバコの匂いが付くのが嫌」「みんなが使う場所だから、路上喫煙が禁止されていない場所など決められた場所で吸ってほしい」など、様々な意見がありました。

これらのポスターのように、路上喫煙をしている人たちに向けてのポスターなど、禁煙の呼び掛けを拡散できると、現在より駅周辺で喫煙する人が減ると思います。また、パトロールを強化することで、駅利用者が安心して使えると考えられます。

朝霞駅を利用する方々が、安全に利用できるようにご検討をよろしくお願いします。

ご清聴ありがとうございました。

○菅谷莉央議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○富岡勝則市長 朝霞駅周辺の路上喫煙の取り締まりを強化してほしいということについて、お答えを申し上げます。

相澤議員の路上喫煙における影響についての考察力や、周囲への意見聴取を行う行動には、大変感心をいたしました。

相澤議員のおっしゃるように、路上喫煙は、受動喫煙の副流煙による健康被害やポイ捨てによる火災、すれ違ったときのやけどなど、大変迷惑な行為であります。

このため、市では、路上喫煙を防止するための決まり事として、特に多くの人が集まる朝霞駅、北朝霞・朝霞台駅の周辺に喫煙禁止地区を設けております。

ご提案をいただきました、路上喫煙をしている人たちに向けてのポスターなどの呼び掛けの拡散につきましては、現在も市では、駅周辺には、路上喫煙やポイ捨て禁止の路面シートや横断幕、立て看板での表示をしたり、監視パトロールや喫煙マナー向上のためのキャンペーンを行うことで、路上喫煙やタバコ等のポイ捨て防止の啓発を行っております。

今後も、誰もが安心して駅が利用できる環境を目指して、更なる路上喫煙禁止の啓発を

推進してまいります。

○菅谷莉央議長 以上で、朝霞第四中学校の相澤優羽議員の一般質問を終わります。

◇郷間 南菜 議員

○菅谷莉央議長 次は、24番、朝霞第四中学校の郷間南菜議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔郷間南菜議員登壇〕

○郷間南菜議員 学習スペースの開設について。朝霞第四中学校、郷間南菜。

中学生になってから、定期テストという大きな試験を行うことが当たり前になりました。それに伴って、真剣に集中して課題などに向き合わなければいけない時間が増えました。そこで、朝霞市内に勉強や課題に集中したいときに手軽に利用できる学習スペースを開設していただきたいです。

学習スペースを設置することで、「家が騒がしくて集中しにくい」「気の散るものが周りにあって集中ができない」などと学習環境に悩みを抱えている生徒たちにとっての、自分に合う勉強場所になると思います。さらに、学習スペースでは不特定多数の人々がそれぞれの目標に向かって努力をしているため、それを目にすることで周りからの刺激を受け、パフォーマンスの向上も期待できます。

資料をご覧ください。広告会社による、東大生100人を対象とした学習場所のアンケートでは、約7割の人が自宅以外の場所で勉強をしていました。もちろん、環境が整っていれば自宅でも集中して学習に取り組むことができます。ですが、やはり、多くの人は、自宅以外の静かな周りの目がある場所で勉強をしていました。

現在も、市内の一部の児童館などでは、フリースペースとして開放している場所もありますが、「学習」というテーマに特化したスペースを是非、開設していただきたいです。

ご検討をよろしくお願いします。

○菅谷莉央議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。教育長。

○二見隆久教育長 市内に、気軽に利用できる学習スペースを開設してほしいということについて、お答えをいたします。

中学生になると、中間・期末の定期テストが始まり、特に、3年生になると高校受験のことを強く意識すると思います。家庭の環境によっては、自宅での学習になかなか集中できない場合もあると思います。

郷間議員のご指摘にある「学習」に特化したスペースですが、現在、図書館の本館では、調べ物や読書で図書館資料を利用する中高生のために、予約制の個別ブースや自由に利用できる座席をティーンズコーナーに設置しているほか、展示集会室が空いているときは、誰でも学習等に利用できるスペースとして開放しています。

また、公民館では、日頃からロビーに設置してある机で中高生が勉強しており、会議室が空いているときは、学習スペースとして開放していますので、職員に声を掛けてみてください。

次に、児童館ですけれども、通常の閉館時間を午後５時３０分としていますが、特に、定期テスト前などのタイミングに「中高生タイム」として、午後８時までには延長する取組を行っているほか、中高生専用の鑑賞室などの静かな部屋もありますので、勉強などにも使うことができます。

今後、そういったスペースについては確保を進めてまいります。郷間議員も自宅で勉強できない場合や、友達と一緒に勉強したいときなどにはですね、是非、そういったところを使ってみてください。

○菅谷莉央議長 以上で、朝霞第四中学校の郷間南菜議員の一般質問を終わります。

◇矢部 桃花 議員

○菅谷莉央議長 次は、２５番、朝霞第五中学校の矢部桃花議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔矢部桃花議員登壇〕

○矢部桃花議員 道路の拡張・自転車専用レーンの設置について。朝霞第五中学校、矢部桃花。

朝霞市では、交通事故防止のための対策や啓発活動を行っておりますが、車道や歩道が狭い場所もあり、特に、自転車での通行が危険だと感じることがあります。

自転車で歩道を通行することは、１３歳以上の私たちは禁止されており、車道を通行しても車との距離が近く、事故の危険性を感じ、怖い思いをすることもあります。自転車専用レーンがない道路では、自転車で歩道を通行してしまう人も結構いて、歩行者と自転車との事故につながりかねない危険性を感じます。

そこで、本校から二つの提案をします。

一つ目は、歩行者用の道路を拡張することです。もし、それができれば、歩行者はもちろん、小学生など小さな子どもたちやお年寄りの人たちが、安心して自転車で通行することができます。交通事故を減らすためにも、歩道の拡張はかなり有効だと思います。

二つ目の案は、しっかりとしたスペースのある自転車専用レーンを設置することです。画面を見てください。朝霞浄水場前の道路には、自転車専用レーンが設置されています。それと同様のものを市内のできるだけ多くの場所に作ってほしいです。

画面を見てください。この二つの写真は市内の道路ですが、このように、自転車専用レーンがないと車が自転車のすぐ横を走ることになり、とても危険です。また、自転車を降りて歩道を押して歩くのも、自転車の利便性が失われてしまいます。

今や自転車は、小さな子どもからお年寄りまで多くの人が使っている交通手段です。自転車専用レーンを設置するのは、五中学生のためだけではなく、地域の住民のためにもなるはずです。誰にとっても安心して生活できるまちであってほしいです。

是非、検討をお願いします。

○菅谷莉央議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○富岡勝則市長 道路の拡張・自転車専用レーンの設置について、お答えいたします。

矢部議員が、自転車通行における危険性を認識し、具体的な対策を考えていることは、大変すばらしいことであるというふうに思います。

ご提案いただいた、歩行者用の道路の拡張と自転車レーンを設置することは、歩行者と自転車の通行空間が明確となり、接触事故の減少につながることから、非常に有効な交通安全対策だと思っております。

市では、対策を進めるために道路整備に関する計画を作成し、道路に面した方のご協力をいただきながら、道路を拡張したり、歩道を設置したりしております。

また、新たに大きな道路を作る際には、自転車専用レーンの設置を検討するとともに、既存の大きな道路についても、歩行者や自転車の通行空間の見直しが必要なところには、自転車の通行を促すために、矢羽根型表示と呼ばれる青色の矢印を路面に設置する等の対策を行っているところでもございます。

今後においても、できる限り歩道や自転車専用スペースの整備を進めていくとともに、自転車を安全に利用していただけるよう、朝霞警察署と連携して交通ルールやマナーの啓発に取り組んでまいります。

矢部議員におきましても、ご家族や学校の皆さんと一緒に、ヘルメット着用等の交通ルールを守ることに率先して取り組んでいただき、良いお手本になっていただければというふうに思っております。

○菅谷莉央議長 以上で、朝霞第五中学校の矢部桃花議員の一般質問を終わります。

◇竹下 結乃 議員

○菅谷莉央議長 次は、26番、朝霞第五中学校の竹下結乃議員です。登壇して、質問をお願いします。

〔竹下結乃議員登壇〕

○竹下結乃議員 市内のごみ箱の設置・手入れについて。朝霞第五中学校、竹下結乃。

朝霞市内には、公園や駅、公共スペースなど様々な場所にごみ箱やリサイクルBOXが設置されています。しかし、最近、画面の写真1からも見て取れるように、ごみ捨てのルールが徹底されていません。住宅地などのごみ捨て場であれば、定期的にごみ収集車が回収を行い、写真2のような密閉型のごみ箱も増えたことで、ある程度清潔に保つことができます。しかし、住宅地以外のごみ箱やリサイクルBOXだと、管理がしっかりとばなされていません。

写真3は、駅のそばにある駐輪場のごみ箱の写真です。ごみ箱からごみがあふれていて、分別もされていないことが分かります。このままだと風で散乱し、周辺を汚したり、悪臭が漂ったりとその地域の評判も悪くなってしまいます。

また、ごみの管理が不十分な地域は、まちの治安も悪くなり、事件や事故も起こりやすくなります。「缶専用」「燃えるごみ専用」などのごみ箱も見かけますが、それらのルールが守られておらず、分別の取組が進む中で、このような事態が発生してしまうのはとても残念です。

このようなごみ問題を防ぐために、本校から次のような案を提案します。

まずは、様々な場所に置かれたごみ箱のごみの回収の回数を増やすこと。ごみがあふれる前に回収されれば、ごみの散乱は防げます。また、BOXの形をペットボトルや缶などの分別するものの形にするなどデザインを工夫し、朝霞市オリジナルごみ箱を作成し、町中に設置するのです。イラストなどが描かれていると、ごみ箱自体も大切に使用するし、まちも明るくなります。また、そのデザインやイラストなどを小中学生から募集するのはどうでしょうか。

地域のみんなできれいなまちづくりをしていける環境を作っていただけたらと思います。

○菅谷莉央議長 質問が終わりましたので、ただいまの質問に対し、答弁をお願いします。市長。

○富岡勝則市長 ごみ箱のごみ回収の回数を増やしてほしいということと、朝霞市オリジナルのごみ箱を作成し、市内に設置してほしいということについて、お答えをいたします。

まず、ごみ箱のごみ回収の回数を増やしてほしいについてですが、写真にもある、自動販売機に設置されているごみ箱のごみ回収は、設置業者が行っております。ごみ箱が設置されていなかったり、写真のように回収されていない場合には、設置業者に連絡し、速やかな対応をお願いしております。

次に、オリジナルのごみ箱の作成と設置であります。市では、自分のごみを持ち帰ることで、きれいな環境が保たれ、ごみを放置できないようにしていくことが大切と考えておりますので、公園など多くの人が集まる場所にごみ箱を設置しておりません。そのため、環境美化意識を高めてもらうための啓発を行い、きれいなまちづくりを推進しているところでございます。

しかしながら、竹下議員ご提案の、ごみ箱を分別する缶やペットボトル型にするデザインや、イラストを小中学生から募集するなど、柔軟な発想のすばらしいアイデアでありますので、是非、今後参考にさせていただきたいと思えます。

竹下議員の、町中のごみ捨て状況を調査し、写真に収め、報告する行動力に感心をいたしましたところでもあります。これからも、地域のみんなできれいなまちづくりをしていけるよう、ごみ問題に取り組み、ご提案をいただければというふうに思えます。

○菅谷莉央議長 以上で、朝霞第五中学校の竹下結乃議員の一般質問を終わります。

○菅谷莉央議長 以上で、一般質問は全て終了しました。

この際、暫時休憩します。

なお、子ども議員は、全員協議会を開催しますので、このまま議場に残ってください。執行部及び市議会正副議長は、しばらくその場でお待ちください。

(午後1時50分)

○菅谷莉央議長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

◎子ども“未来・夢”宣言

○菅谷莉央議長 それでは、ここで子ども議会の総意による、「子ども“未来・夢”宣言」を行います。

子ども議会を代表して、中学生の部の高山ひまり副議長、小学生の部の中山太智議長、同じく、小学生の部の石川那由他副議長にお願いします。登壇してください。

〔高山ひまり副議長・中山太智議長・石川那由他副議長登壇〕

○高山ひまり副議長 わたしたちの住む「未来の朝霞市」は、すべての市民が夢や希望を持ち、明るく健やかに安心して暮らすことのできる、「私が 暮らしつづけたいまち 朝霞」であってほしいと願います。そして、「未来の朝霞市」を築いていく主人公は、わたしたち一人一人です。そのために、わたしたちは次の三つのまちづくりを目指して、これから取り組んでいきます。

○中山太智議長 一つめは、「自然と共に歩む、安心・安全なまちづくり」です。

朝霞の豊かな自然のもと、リサイクルやボランティアなどに力を入れ、野菜などの地産地消を意識することで環境を守ります。また、自然災害や交通事故などへの意識を高め、横断歩道や歩道橋などの公共のものを大切にすることで、安心・安全なまちを目指していきます。

○石川那由他副議長 二つめは、「公共施設が使いやすい、市民の誰もが住みやすいまちづくり」です。

学校や公共施設などを、遊びや勉強のために快適に使えるように工夫したり、みんなで助け合って小さい子も安心して過ごせるようにしたりして、市民の誰もが住みやすいまちを目指していきます。

○高山ひまり副議長 三つめは、「誰からも愛され、活気のあるまちづくり」です。

朝霞市の商店や会社、「ぼぼたん」たちと一緒に、市民の笑顔や音楽があふれるまちにし、市民が愛着をもち、活気のあるまちを目指していきます。また、毎年多くの人でにぎわう彩夏祭も、アイデアを出し合い、より一層盛り上げていきます。まちづくりにつながる選挙にも興味を持って行動します。

○中山太智議長 わたしたちは、朝霞市民として、身近なことから一人一人が努力し、三つのまちづくりに取り組んでいきます。そのために、友達の気持ちを大切にして、力を合わせ、笑顔あふれる学校・社会をつくっていきます。

○石川那由他副議長 わたしたちが住むふるさと「朝霞」が、安心・安全で誰もが住みやすいまちとして、これから発展していくことを願って、

○高山ひまり副議長 ここに「子ども“未来・夢”宣言」を宣言します。

令和 6 年 1 0 月 1 9 日、「朝霞“未来・夢”子ども議会」中学生副議長、朝霞第三中学校、高山ひまり。

○中山太智議長 小学生議長、朝霞第七小学校、中山太智。

○**石川那由他副議長** 小学生副議長、朝霞第八小学校、石川那由他。

◎閉会の宣告

○**菅谷莉央議長** 登壇した議員は、それぞれの席にお戻りください。

本日の日程は、全て終了しました。子ども議員の皆さん、とても熱心に質問をしていただき、ありがとうございました。

富岡市長並びに二見教育長には、丁寧な答弁をいただき、ありがとうございました。

また、出席していただいた岡崎市議会議員、福川副議長を始めとして、執行部の皆さん、ご協力ありがとうございました。

以上で、「朝霞“未来・夢”子ども議会」を閉会します。

(午後2時5分)

参 考 資 料

「子ども“未来・夢”宣言」

わたしたちの住む「未来の朝霞市」は、すべての市民が夢や希望を持ち、明るく健やかに安心して暮らすことのできる、「私が暮らしつづけたいまち 朝霞」であってほしいと願います。そして、「未来の朝霞市」を築いていく主人公は、わたしたち一人一人です。そのために、わたしたちは次の3つのまちづくりを目指して、これから取り組んでいきます。

1つめは、『自然と共に歩む、安心・安全なまちづくり』です。

朝霞の豊かな自然のもと、リサイクルやボランティアなどに力を入れ、野菜などの地産地消を意識することで環境を守ります。また、自然災害や交通事故などへの意識を高め、横断歩道や歩道橋などの公共のものを大切にすることで、安心・安全なまちを目指していきます。

2つめは、『公共施設が使いやすい、市民の誰もが住みやすいまちづくり』です。

学校や公共施設などを、遊びや勉強のために快適に使えるように工夫したり、みんなで助け合って、小さい子も安心してすごせるようにしたりして、市民の誰もが住みやすいまちを目指していきます。

3つめは、『誰からも愛され、活気のあるまちづくり』です。

朝霞市の商店や会社、「ぼぼたん」たちと一緒に、市民の笑顔や音楽があふれるまちにし、市民が愛着をもち、活気のあるまちを目指していきます。また、毎年多くの人で賑わう彩夏祭も、アイデアを出し合い、より一層盛り上げていきます。まちづくりにつながる選挙にも興味を持って行動します。

わたしたちは、朝霞市民として身近なところから、一人一人が努力し、3つのまちづくりに取り組んでいきます。そのために、友達の気持ちを大切にして、力を合わせ、笑顔あふれる学校・社会をつくっていきます。

わたしたちが住むふるさと「朝霞」が、安心・安全で誰もが住みやすいまちとして、これからも発展していくことを願って、ここに「子ども“未来・夢”宣言」を宣言します。

令和6年10月19日

「朝霞“未来・夢”子ども議会」議員一同

「朝霞“未来・夢”子ども議会」

質 問 通 告 事 項 一 覧 表

令和6年10月19日

朝 霞 市

朝霞市教育委員会

件 名 及 び 要 旨
<u>1 ^{あらい しえり} 新井 紫衣里 議員 【朝霞第一小学校6年】</u> 1 朝霞市の名物で活気あるまちへ (1) 朝霞市の名物をもっとPRしてほしい
<u>2 ^{むらかみ しゅうが} 村上 秋峨 議員 【朝霞第一小学校6年】</u> 1 ゴミ拾いできれいな朝霞市へ (1) 進んでゴミ拾いをする「ゴミ拾いの日」を作り、スタンプラリーを開催してほしい
<u>3 ^{なかみぞ こうじ} 中溝 光路 議員 【朝霞第二小学校6年】</u> 1 市内循環バス「わくわく号」の停留所を増やしたい (1) 市内循環バス「わくわく号」が誰にとっても利用しやすい「地域住民の足」になるように、停留所を増やしてほしい
<u>4 ^{こいけ りりか} 小池 凛々佳 議員 【朝霞第二小学校6年】</u> 1 給食の地産地消でフードロス削減へ (1) 朝霞市や近隣の市の農家さんが育てた野菜を朝霞市の学校給食用として購入し、地産地消で給食が作られていることをPRしてほしい

件 名 及 び 要 旨

件 名 及 び 要 旨

5 こまつ まいか 小松 舞華 議員 【朝霞第三小学校6年】

- 1 市内の小中学校の運動場（校庭）に屋根のある休憩所を設置
 （1）熱中症対策として、小中学校の運動場に屋根のある休憩所を設置してほしい

6 すだ かいせい 須田 権晴 議員 【朝霞第三小学校6年】

- 1 公共施設にもっとたくさん F r e e W i - F i を設置しませんか
 （1）児童館などで勉強もできるように、公共施設にもっとたくさん F r e e W i - F i を設置してほしい

7 あさみ ゆうあ 浅見 結愛 議員 【朝霞第四小学校6年】

- 1 十字路を安全に
 （1）消防署からマルエツへ行く道の十字路に横断歩道を設置してほしい

8 おだか いっせい 尾高 一誠 議員 【朝霞第四小学校6年】

- 1 朝霞市内の小中学校の給食全てを自校式に
 （1）朝霞市内の小中学校の給食を全て、たくさん長所がある自校式にしてほしい

件 名 及 び 要 旨

件 名 及 び 要 旨

9 ^{たしろ ひろこ} 田代 紘子 議員 【朝霞第五小学校6年】

1 学校前の歩道橋の点検について

- (1) 市民が安全に安心して通行できるように、市内に設置されている各歩道橋の点検と補修をしてほしい

10 ^{くさかべ はな} 日下部 羽那 議員 【朝霞第五小学校6年】

1 朝霞市を賑やかにしよう

- (1) 冬に市の自然や特産品を活かした祭りを開催してほしい
(2) いろいろな世代が便利に使えるショッピングセンターを作ってほしい

11 ^{すぎはら なおや} 杉原 那緒也 議員 【朝霞第六小学校6年】

1 雨の日にも遊べる場所を設けてほしい

- (1) 総合体育館や各学校の体育館などの施設を活用して、児童が放課後遊ぶことのできる居場所を作ってほしい

12 ^{ふじた かりん} 藤田 花梨 議員 【朝霞第六小学校6年】

1 放課後の交流の場を

- (1) 放課後に児童・生徒などが地域の方々と交流を深められるような場をつくってほしい

件 名 及 び 要 旨

件 名 及 び 要 旨
<u>1 3 かわぐち 川口 あいな 愛妃菜 議員 【朝霞第七小学校6年】</u> 1 児童が放課後遊べる施設について （1）市内の児童館を増やしたり、広くしたりしてほしい
<u>1 4 すずき 鈴木 ゆいと 結人 議員 【朝霞第八小学校6年】</u> 1 「食物アレルギー除去食堂」設置について （1）低アレルギー・アレルギー除去メニュー食堂を設置してほしい （2）学校給食低アレルギーD a y を作ってほしい
<u>1 5 たけはら 竹原 のどか 和花 議員 【朝霞第九小学校6年】</u> 1 選挙をオンラインで （1）朝霞市でオンライン選挙をできるようにしてほしい
<u>1 6 にへい 二瓶 みずほ 瑞穂 議員 【朝霞第九小学校6年】</u> 1 道路を整備して通学路を快適に （1）小学生の通学路を綺麗に通りやすくしてほしい

件 名 及 び 要 旨

件 名 及 び 要 旨
<u>17 とおやま いと 遠山 絃 議員 【朝霞第十小学校6年】</u> 1 黒目川に花を植えて安心で美しい歩道に (1) 黒目川がもっと市民に親しまれるように、土手に花を植えて安心で美しい歩道を作ってほしい
<u>18 あおき のの は 青木 乃々葉 議員 【朝霞第十小学校6年】</u> 1 朝霞市の良さを活かしたイベントの開催 (1) 朝霞市の人参を使った料理をふるまうイベントを開催してほしい (2) 人参をモチーフにしたマスコットキャラクター選手権を開催してほしい
<u>19 はら ゆうと 原 悠人 議員 【朝霞第一中学校3年】</u> 1 ボールが使える公園の設置について (1) 自由に遊べるように、市内にボール遊びのできる公園を増やしてほしい
<u>20 たけはな あき ほ 竹花 亜希穂 議員 【朝霞第一中学校3年】</u> 1 給食費の無料化について (1) 子育ての負担を減らすために、給食費の無償化又は一部無償化を検討してほしい

件 名 及 び 要 旨

件 名 及 び 要 旨
<u>2 1 なかざと 中里 れ み 玲美 議員 【朝霞第二中学校 2 年】</u> 1 朝霞二中のトイレが流しづらい対策について （1）朝霞二中のトイレが流すまでの時間が長く流しづらいため、改装してほしい
<u>2 2 あつみ 渥美 り こ 璃胡 議員 【朝霞第三中学校 3 年】</u> 1 街灯の設置について （1）防犯や防災対策として、市内に街灯を増設してほしい
<u>2 3 あいざわ 相澤 ゆう は 優羽 議員 【朝霞第四中学校 3 年】</u> 1 路上喫煙の取り締まりについて （1）朝霞駅周辺の路上喫煙の取り締まりを強化してほしい
<u>2 4 ごうま 郷間 な な 南菜 議員 【朝霞第四中学校 3 年】</u> 1 学習スペースの開設について （1）市内に気軽に利用できる、学習スペースを開設してほしい

件 名 及 び 要 旨

件 名 及 び 要 旨
<u>2 5 や べ もも か 矢部 桃花 議員 【朝霞第五中学校 3 年】</u> 1 道路の拡張・自転車専用レーンの設置について （1）歩行者用の道路を拡張してほしい （2）しっかりとしたスペースのある自転車専用レーンを設置してほしい
<u>2 6 たけした ゆいの 竹下 結乃 議員 【朝霞第五中学校 2 年】</u> 1 市内のゴミ箱の設置・手入れについて （1）ゴミ箱のゴミ回収の回数を増やしてほしい （2）朝霞市オリジナルのゴミ箱を作成し、市内に設置してほしい
<u>2 7 なかやま たい ち 中山 太智 議員 【朝霞第七小学校 6 年】</u> 小学生議長
<u>2 8 いしかわ な ゆ た 石川 那由他 議員 【朝霞第八小学校 6 年】</u> 小学生副議長
<u>2 9 すがや り お 菅谷 莉央 議員 【朝霞第二中学校 2 年】</u> 中学生議長
<u>3 0 たかやま 高山 ひまり 議員 【朝霞第三中学校 2 年】</u> 中学生副議長

件 名 及 び 要 旨

令和 6 年度
朝霞“未来・夢”子ども議会
会 議 録

令和 7 年 1 月発行

朝霞市 市長公室 市政情報課
〒351-8501
朝霞市本町 1 丁目 1 番 1 号
電話 048-463-3163